

2024年3月期 第1四半期決算 投資家向け説明会

2023年8月8日

ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

また、本資料は、Arm Limitedが発行する証券の購入または応募の申込み、またはその勧誘を構成するものではありません。あらゆる証券の購入または応募の申込み、またはその勧誘は、1933年米国証券法（改正法も含む）およびその他の適用証券取引関連法令に従い登録制に基づき行われます。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor) をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びこれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」）を含みます。SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためだけにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかとは今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

本資料における為替換算レート

(円)

| 期中平均レート | FY22/Q1 | FY22/Q2 | FY22/Q3 | FY22/Q4 | FY23/Q1 | FY23/Q2 | FY23/Q3 | FY23/Q4 |
|---------|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|----------|
| 1米ドル | 129.04 | 138.68 | 141.16 | 133.26 | 138.11 | | | |
| 期末レート | 2022/6月末 | 2022/9月末 | 2022/12月末 | 2023/3月末 | 2023/6月末 | 2023/9月末 | 2023/12月末 | 2024/3月末 |
| 1米ドル | | | | 133.53 | 144.99 | | | |

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

| 略称 | 意味 (傘下子会社がある場合、それを含む) |
|----------------------------|----------------------------------------|
| SBG | ソフトバンクグループ(株) (単体) |
| 当社 | ソフトバンクグループ(株)および子会社 |
| SBKK | ソフトバンク(株) |
| SB Northstar | SB Northstar LP |
| SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1 | SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル |
| SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2 | SoftBank Vision Fund II-2 L.P. |
| LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド | SBLA Latin America Fund LLC |
| SVF | SVF1、SVF2およびLatAmファンド |
| SBIA | SB Investment Advisers (UK) Limited |
| SBGA | SB Global Advisers Limited |
| SBGC | SoftBank Group Capital Limited |
| Tモバイル | スプリントと合併後のT-Mobile US, Inc. |
| ドイツテレコム | Deutsche Telekom AG |
| アーム | Arm Limited |
| アリババ | Alibaba Group Holding Limited |

その他

本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

- **經理編**
- **財務編**
- **SoftBank Vision & LatAm Funds**

經理編

連結業績概況

| (億円) | FY22Q1 | FY23Q1 | 増減額 | 増減率 |
|----------------------|---------|------------------------------------------------|---------|-------|
| 売上高 | 15,720 | 15,575 | -145 | -0.9% |
| 税引前利益 | -32,925 | -1,762 | +31,163 | - |
| 当期純利益 (親会社所有者帰属分) | -31,627 | -4,776 | +26,851 | - |
| (参考) | | | | |
| 投資損益合計 | -28,344 | -6,990 | +21,355 | - |
| 持株会社投資事業 | 1,112 | -6,897 | -8,009 | - |
| ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業 | -29,191 | -130 <small>(セグメント情報との 差異はp9参照)</small> | +29,061 | - |
| その他 | -265 | 38 | +303 | - |




(億円)

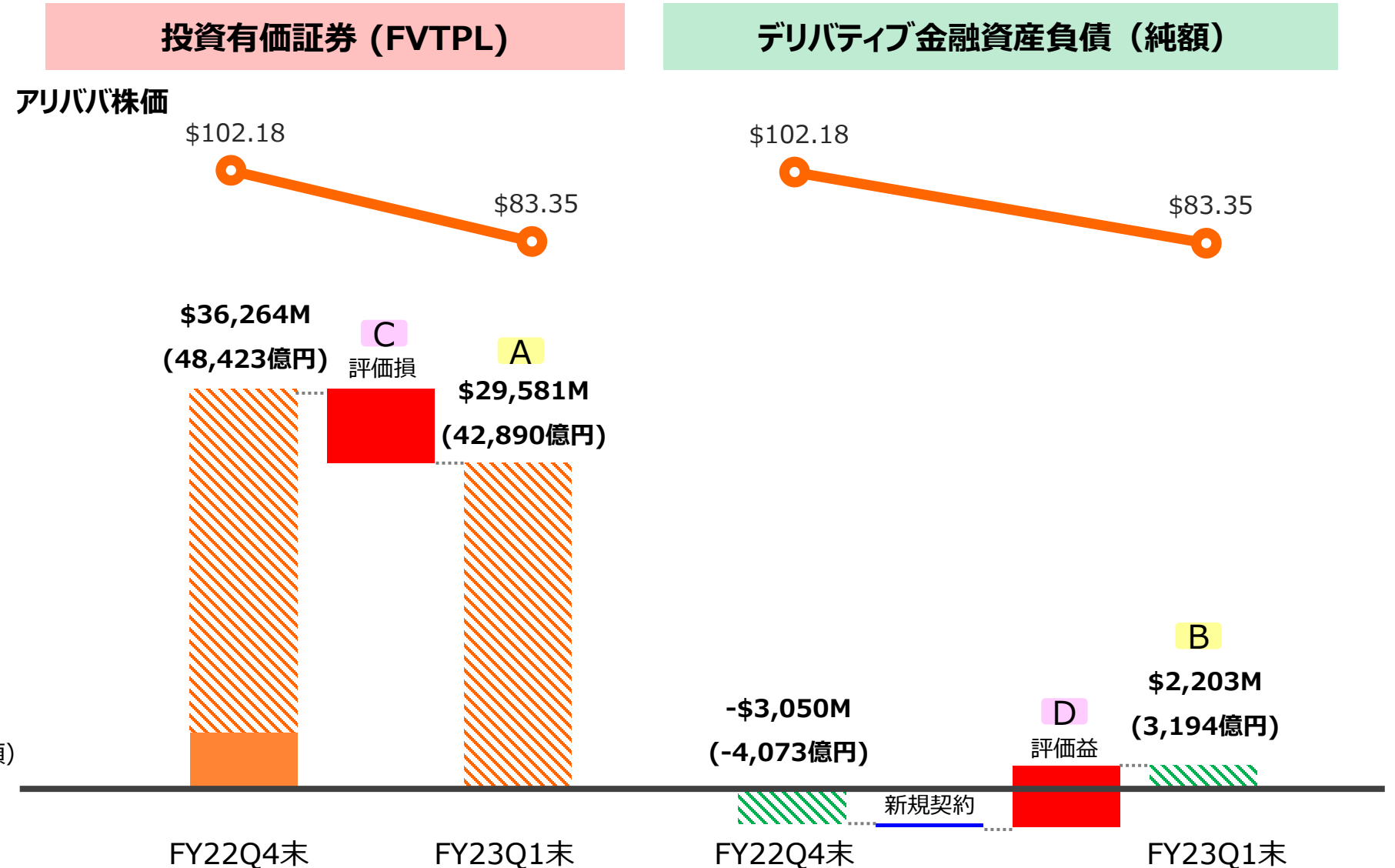
| P/L項目 | FY22Q1 | FY23Q1 | FY23Q1摘要 |
|--------------------------------------------|----------------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 持株会社投資事業からの投資損益 | 1,112 | -6,897 | |
| アリババ株式先渡売買契約決済益 | 973 | - | |
| Tモバイル株式売却関連損益 | 248 | - | |
| 資産運用子会社からの投資の実現損益 | 72 | -1 | |
| 資産運用子会社からの投資の未実現評価損益 | -695 | 9 | |
| 資産運用子会社からの投資に係るデリバティブ関連損益 | -52 | 0 | |
| 投資の実現損益 | -4 | 177 | |
| 投資の未実現評価損益 | -276 | -6,204 | |
| 当期計上額 | -279 | -6,203 | アリババ、ドイツテレコムおよびTモバイルの株価下落に伴う、各株式に係る公正価値減少 (アリババ：-5,534億円、ドイツテレコム：-772億円、Tモバイル：-319億円) |
| 過年度計上額のうち実現損益への振替額 | 3 | -0 | |
| 投資に係るデリバティブ関連損益 | 736 | -970 | Tモバイル株式に係る条件付対価の公正価値の減少 -1,054億円 (詳細はp7参照) |
| その他 | 111 | 91 | |
| 販売費及び一般管理費 | -167 | -196 | |
| 財務費用 | -800 | -973 | SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息 +174億円 yoy |
| 為替差損益 | -8,220 | -4,661 | 円安の影響 (詳細はp18-19参照) |
| 持分法による投資損益 | -1,398 | -16 | |
| デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) 主にアリババ株式の先渡売買契約の影響 | -2,450 | 8,488 | アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益 7,699億円 |
| その他の損益 | -58 | 310 | |
| セグメント利益 (税引前利益) | -11,981 | -3,945 | |

アリババ株式とデリバティブ金融資産負債：B/S計上額

先渡売買契約考慮後の
アリババ株式B/S計上額
31,784百万米ドル
(A + B)

株式評価損(C)のうち、
株式先渡売買契約に使用
している株式に係る評価損
はデリバティブ評価益(D)と
ほぼオフセット

-  アリババ株式
(株式先渡売買契約に使用分)
-  アリババ株式
-  デリバティブ金融資産負債 (純額)

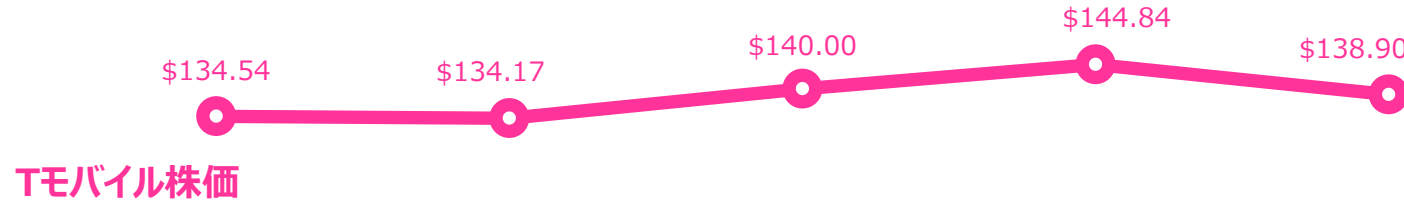


Tモバイル株式：当社所有株式数および公正価値

(ドイツテレコム保有のコールオプション未行使分を含む)

FY23Q1末時点の所有Tモバイル株式数：43.3百万株 (FY22末より+3.6百万株)

➤ 20年6月のTモバイル株式売却取引に関連して受領した不確定価額受領権(CVR)が23年6月に確定し、Tモバイル株式3.6百万株を受領

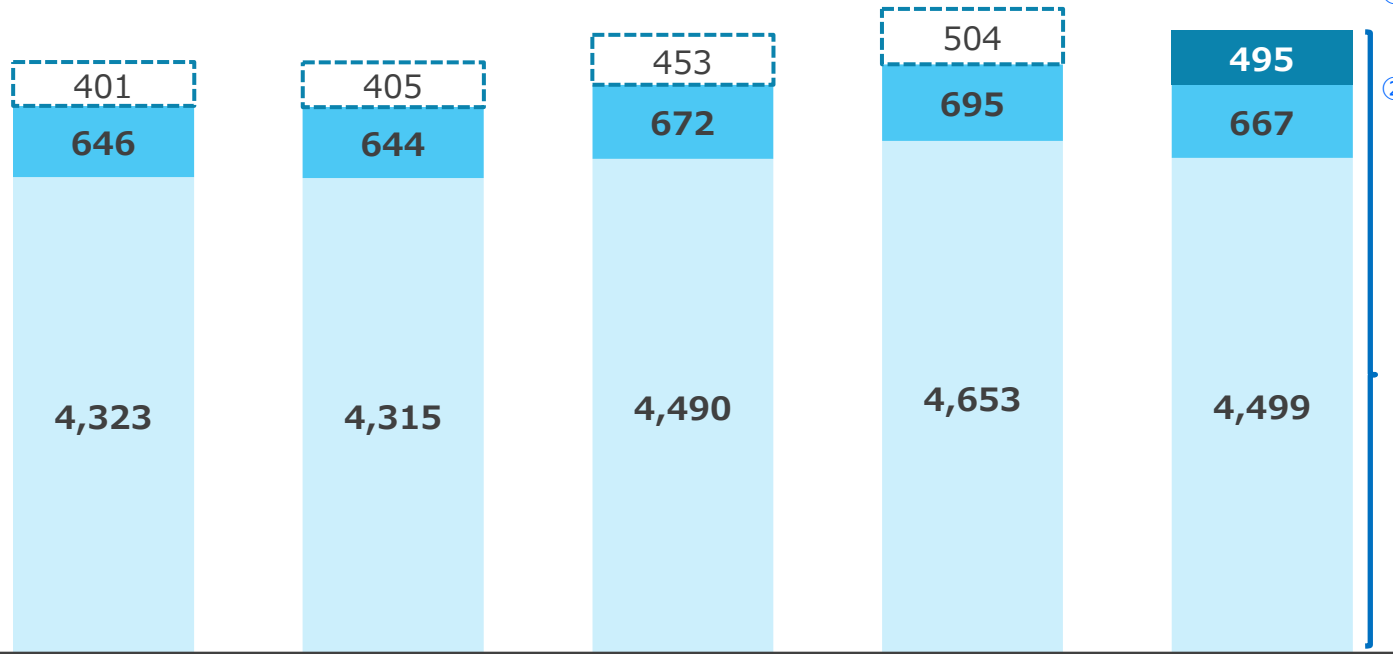


FY23Q1 投資の未実現評価損 -231百万米ドル (-319億円)

うち、
① 継続保有分 評価損-236百万米ドル (-326億円)
② CVRより振替分 評価益5百万米ドル (7億円)

Tモバイル株式公正価値 (百万米ドル)

- (i) Tモバイル株式 (オプション未行使分) (デリバティブ金融負債の公正価値控除後)
- (ii) Tモバイル株式 (オプション対象外)
- (iii) CVR確定に伴い受領したTモバイル株式 (オプション対象外)
- CVR公正価値



5,661 百万米ドル

(百万株)

| | Q1末 FY22 | Q2末 FY22 | Q3末 FY22 | Q4末 FY22 | Q1末 FY23 |
|-------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ドイツテレコム保有コールオプション*1対象株数 | 35.0 | 35.0 | 35.0 | 35.0 | 35.0*2 |
| 同オプション対象外株数 | 4.8 | 4.8 | 4.8 | 4.8 | 8.3 |
| 合計 | 39.8 | 39.8 | 39.8 | 39.8 | 43.3 |

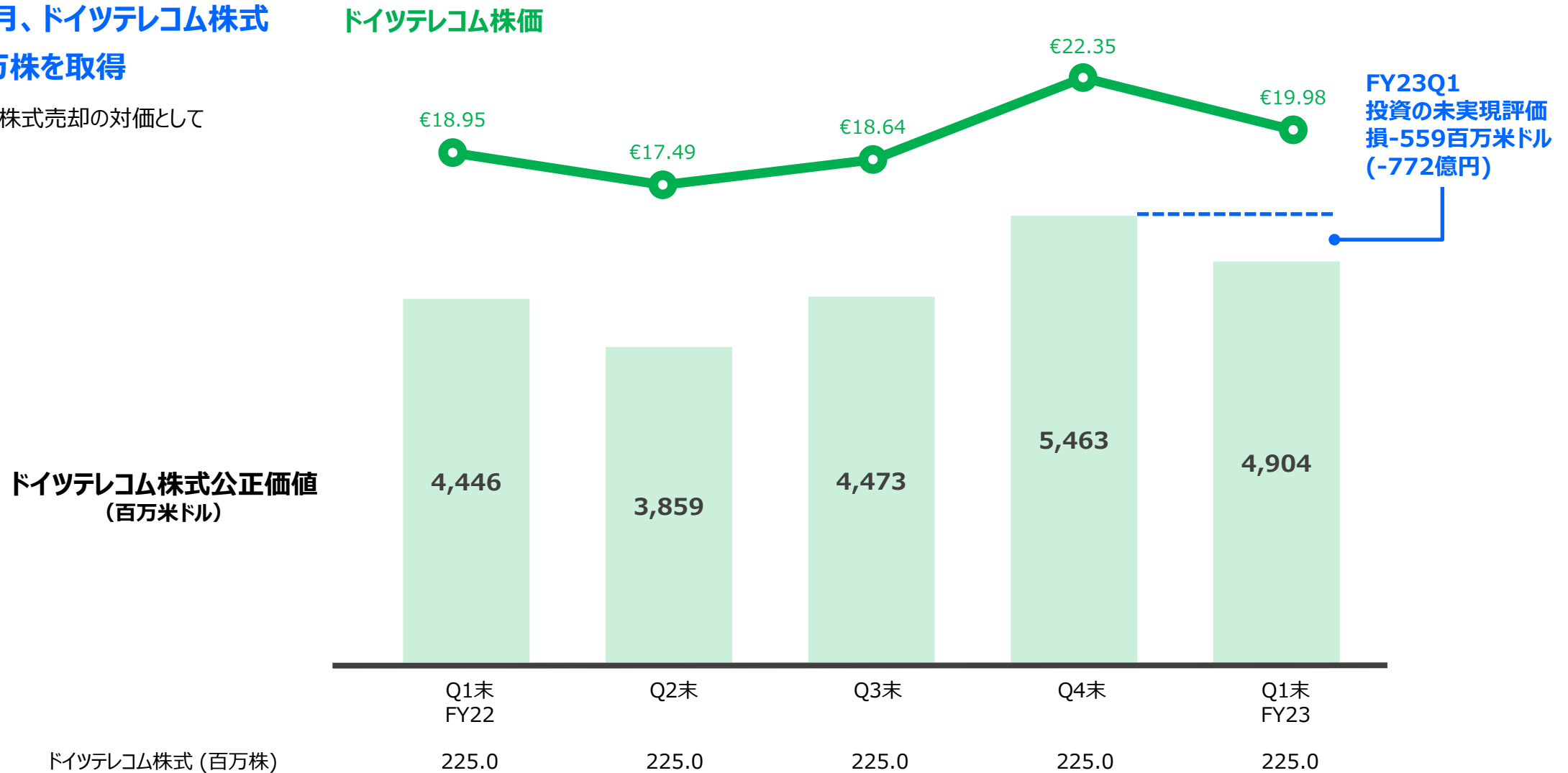
*1 本オプションは、早期終了をもたらす一定の事象が発生しない限り、2024年6月22日に行使期限が到来します。

*2 固定：6.7百万株、変動：28.2百万株

ドイツテレコム株式：当社所有株式数および公正価値

2021年9月、ドイツテレコム株式
225.0百万株を取得

▶ Tモバイル株式売却の対価として



Tモバイル株式：条件付対価の公正価値

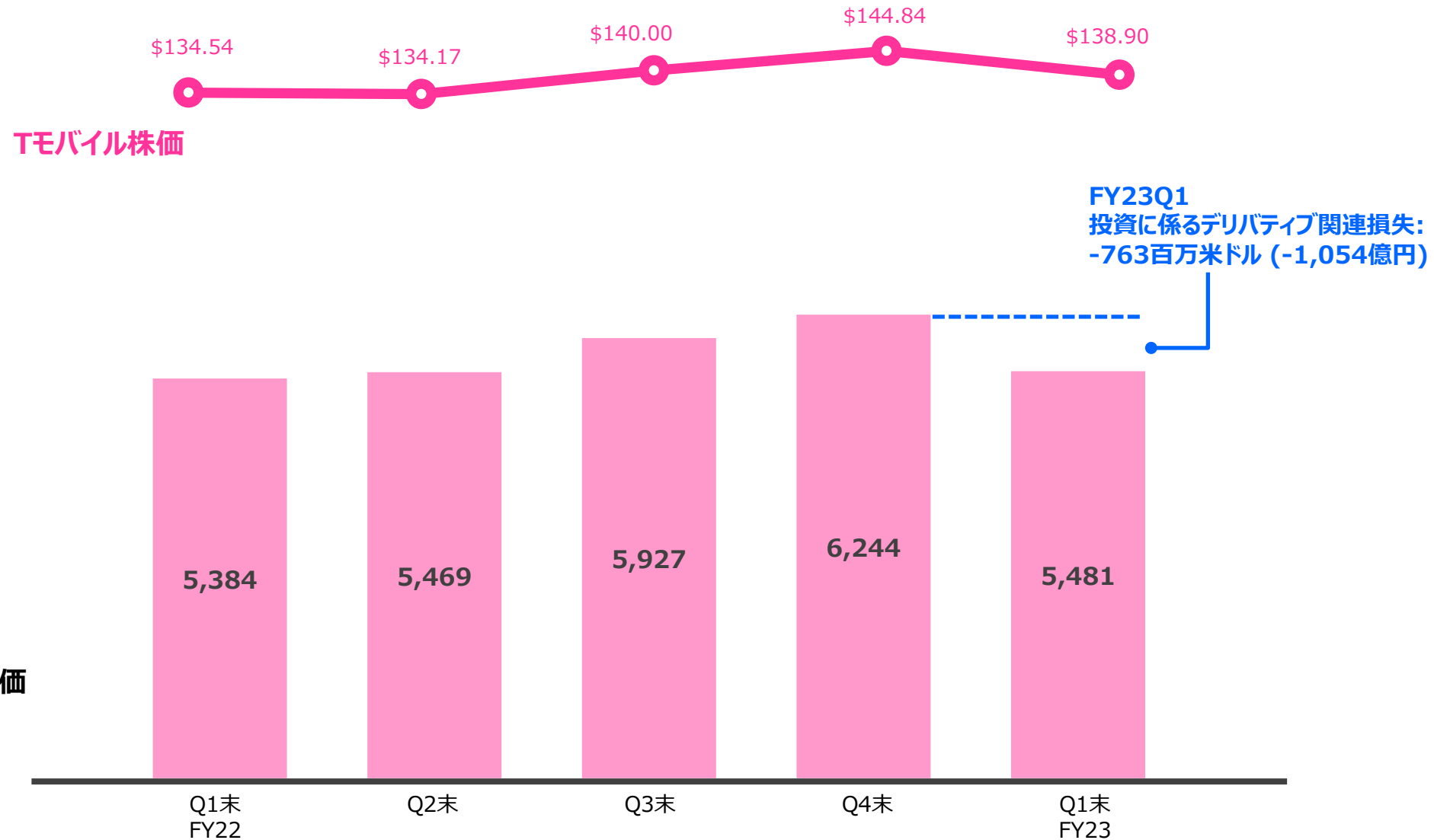
(参考) 2023年8月4日終値：\$134.60

- 条件付対価：

一定の条件を満たした際に、
当社がTモバイル株式48.8
百万株を無償で取得できる
権利

- 取得条件：

2022年4月1日から2025年
12月31日の間におけるTモバ
イル株式の45日間のVWAP
(出来高加重平均価格)
≧ 150米ドル



Tモバイル株式条件付対価
公正価値 (百万米ドル)

(億円)

| P/L項目 | FY22Q1 | FY23Q1 | FY23Q1摘要 |
|-------------------------------------|----------------|--------------|-------------------------------------|
| SVF事業からの投資損益 | -29,338 | 1,598 | FY23Q1連結PLのSVF事業からの投資損益は-130億円 |
| SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの投資損益 | -29,350 | 1,347 | SVF1 : 1,312億円、SVF2 : -440億円 |
| 投資の実現損益* | -267 | -682 | SVF1 : -869億円、SVF2 : 197億円 |
| 投資の未実現評価損益* | -29,159 | 2,122 | |
| 当期計上額 | -28,815 | 1,209 | SVF1 : 1,241億円、SVF2 : -503億円 |
| 過年度計上額のうち実現損益への振替額 | -344 | 914 | SVF1 : 1,069億円、SVF2 : -167億円 |
| 投資先からの利息及び配当金 | 4 | 15 | |
| 投資に係るデリバティブ関連損益 | 377 | 25 | |
| 為替換算影響額 | -305 | -133 | 未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額 |
| その他の投資損益 | 12 | 251 | |
| 販売費及び一般管理費 | -189 | -183 | |
| 財務費用 | -154 | -236 | |
| デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) | 5 | - | |
| SVFにおける外部投資家持分の増減額 | 6,314 | -581 | |
| その他の損益 | 55 | 13 | |
| セグメント利益 (税引前利益) | -23,308 | 610 | |

**6四半期ぶりに
黒字転換**

*純額で表示。

セグメント情報と連結P/Lの差異

- ① ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業（セグメント情報）の「SVF事業からの投資損益」には、**子会社（主にアーム、PayPay）を含む**投資損益が計上されるが、子会社に係る投資損益は、連結調整で消去され、連結P/Lの「SVF事業からの投資損益」には含まれない
- ② 一方で、「SVFにおける外部投資家持分の増減額」は、外部投資家の持分のため、連結調整なし

(億円)

| | (セグメント情報) ソフトバンク・ビジョン・ ファンド事業 | 調整額 | 連結P/L |
|------------------------|-------------------------------------|--------|-------|
| ①SVF事業からの投資損益 | 1,598 | -1,728 | -130 |
| 子会社等に係る投資損益 | 1,728 | -1,728 | - |
| 子会社等以外に係る投資損益 | -130 | - | -130 |
| ②SVFにおける 外部投資家持分の増減 | -581 | - | -581 |

(参考) SVF1&2投資の状況

(十億米ドル)

| | 活動開始来累計 | | | FY23 ^{*1} |
|--------------------------------|-------------------|--------------------|--------------|--------------------|
| | 投資額 ^{*2} | リターン ^{*2} | 損益 | Q1 損益計上額 |
| SVF1 | 89.6 | 102.0 | 12.4 | 0.9 |
| エグジットした投資 | 25.2 | 43.3 | 18.1 | -0.7 |
| エグジット前の投資 | 64.4 | 56.3 | -8.1 | 0.9 |
| FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替 | | | | 0.7 |
| デリバティブ/受取利息/配当金 | 0.0 | 2.4 | 2.4 | -0.0 |
| SVF2 | 51.8 | 33.2 | -18.6 | -0.3 |
| エグジットした投資 | 1.8 | 3.0 | 1.2 | 0.1 |
| エグジット前の投資 | 50.0 | 30.4 | -19.6 | -0.4 |
| FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替 | | | | -0.0 |
| デリバティブ/受取利息/配当金 | - | -0.2 | -0.2 | 0.0 |

*1 「エグジットした投資」のFY23損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度に計上した当該投資に係る未実現評価損益については、「FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替」に表示している。

*2 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の決済額または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

WeWorkに対する投資および財務サポートの状況

(億円)

| | | P/L | | B/S | |
|---|---------------------------------------------------------------------|--------------------------|------------------------|---------------------|--------------------------|
| | | 計上科目 (注記の内訳) | FY23Q1計上額 (マイナスは損失) | 計上科目 | FY23Q1末帳簿価額 (マイナスは負債) |
| a | SVF1および2が保有するWeWork株式およびワラント | SVF事業からの投資損益 | -589 | SVFからの投資 (FVTPL) | 566 (\$390M) |
| | | 持分法による投資損益/その他の損益 | -33 | 持分法で会計処理されている投資 | 17 (\$12M) |
| b | SVF2が保有する額面 \$457.1Mの転換社債 | SVF事業からの投資損益 | -259 | SVFからの投資 (FVTPL) | - |
| c | SBG/SVF2が保有していた額面\$1.65BのWeWork無担保債券 (FY23Q1に株式(a)および転換社債(b)に交換) | その他の損益 (無担保債券の認識中止損失) | -216 | - | - |
| d | SVF2が保有していた額面\$0.30BのWeWork担保付シニア債券 (FY23Q1に償還) | SVF事業からの投資損益 | 4 | - | - |
| | | その他の損益 | 0 | - | - |
| e | SVF2による最大\$0.30BのWeWork債券の買い受けに係る貸出コミットメント | SVF事業からの投資損益 | -343 | その他の金融負債 (流動) | -360 (-\$249M) |
| f | SVF2による金融機関からWeWorkへの最大\$1.43Bの支払保証枠に対するクレジットサポート | その他の損益 | 9 | その他の金融負債 (流動) | -1,645 (-\$1.13B) |
| | | 合計 | -1,427 | | |

連結P/L総括

(億円)

| P/L項目 | FY22Q1 | FY23Q1 | 増減 |
|------------------------|----------------|---------------|----------------|
| 売上高 | 15,720 | 15,575 | -145 |
| 売上総利益 | 8,838 | 8,321 | -517 |
| 投資損益 | | | |
| 持株会社投資事業からの投資損益 | 1,112 | ① -6,897 | -8,009 |
| SVF事業からの投資損益 | -29,191 | ② -130 | +29,061 |
| その他の投資損益 | -265 | 38 | +303 |
| 投資損益合計 | -28,344 | -6,990 | +21,355 |
| 販売費及び一般管理費 | -6,265 | -6,481 | -216 |
| 財務費用 | -1,141 | ③ -1,396 | -255 |
| 為替差損益 | -8,200 | ④ -4,646 | +3,553 |
| 持分法による投資損益 | -1,584 | -183 | +1,401 |
| デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) | -2,593 | ⑤ 8,496 | +11,089 |
| SVFにおける外部投資家持分の増減額 | 6,314 | -581 | -6,894 |
| その他の損益 | 51 | ⑥ 1,698 | +1,647 |
| 税引前利益 | -32,925 | -1,762 | +31,163 |
| 法人所得税 | 1,961 | ⑦ -1,400 | -3,361 |
| 純利益 | -30,963 | -3,162 | +27,801 |
| 親会社の所有者に帰属する純利益 | -31,627 | -4,776 | +26,851 |

- ① ・アリババ、ドイツテレコム、およびTモバイルの株価下落等に伴い、未実現評価損失-6,204億円を計上
・アリババに係る損失-5,534億円は、同株式を利用した先渡売買契約等に係るデリバティブ関連利益7,699億円で相殺
- ② SVF1：-387億円、SVF2：-469億円、LatAmファンド：475億円、その他：251億円
- ③ SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息が増加 (詳細はp3参照)
- ④ 円安の影響 (詳細はp18-19参照)
(参考) 為替換算差額の増加額 (連結B/S)：1兆2,570億円
- ⑤ アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益：7,699億円
- ⑥ ・子会社 (主にSBIナジー(株)) の支配喪失利益：1,088億円
・主に米ドル建預金の金利上昇に伴い、受取利息が増加
- ⑦ SBG、SBKKなどで法人所得税を計上

連結B/S総括 - 1

(億円)

| B/S項目 | 主な科目 | 2023/3月末 | 2023/6月末 | 増減 |
|-------|------------------|----------|----------|----------|
| 流動資産 | | 105,865 | 109,774 | +3,909 |
| | 現金及び現金同等物 | 69,252 | ① 73,161 | +3,910 |
| | デリバティブ金融資産 | 2,494 | 2,791 | ② +297 |
| | その他の金融資産 | 3,713 | 4,246 | +533 |
| | その他の流動資産 | 2,821 | 3,452 | +631 |
| 非流動資産 | | 333,499 | 347,036 | +13,537 |
| | 有形固定資産 | 17,811 | 17,857 | +46 |
| | のれん | 51,995 | 54,674 | ③ +2,680 |
| | 無形資産 | 24,096 | 24,354 | +258 |
| | 持分法で会計処理されている投資 | 7,304 | 8,265 | +961 |
| | SVFからの投資 (FVTPL) | 104,897 | 114,775 | ④ +9,878 |
| | SVF1 | 61,105 | 65,136 | +4,030 |
| | SVF2 | 36,463 | 41,207 | +4,744 |
| | LatAmファンド | 7,329 | 8,432 | +1,103 |
| | 投資有価証券 | 77,065 | 74,911 | ⑤ -2,154 |
| | デリバティブ金融資産 | 11,708 | 13,680 | ⑥ +1,972 |
| | その他の金融資産 | 23,036 | 23,127 | ⑦ +91 |
| 資産合計 | | 439,364 | 456,810 | +17,446 |

① SBG 4兆5,284億円 (+1兆740億円)

② ・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の増加：+849億円（同社株価が下落したことなどにより増加）
・Tモバイル株式売却取引に関連して受領した不確定価額受領権（前期末計上額673億円）の権利確定

③ アーム +2,713億円（対米ドルの為替換算レートが前期末から円安となった影響）

④ ・SVF1：公正価値減少 -3.3億米ドル、売却 -5.1億米ドル
・SVF2：公正価値減少 -1.4億米ドル、売却 -2.6億米ドル、投資 +15.1億米ドル
・LatAmファンド：公正価値増加 +3.4億米ドル、売却 -0.3億米ドル、投資 +0.2億米ドル（期末日の対米ドルの為替換算レートが8.6%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む）

⑤ 詳細はp14参照

⑥ ・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の増加：+1,502億円
・Tモバイル株式に係る条件付対価の公正価値減少：-391億円（詳細はp7参照）

⑦ WeWork無担保債券（額面16.5億米ドル、前期末計上額1,107億円）をSVF2へ移管

連結B/S 投資有価証券 (主な投資先)

(億円)

| | 2023/3月末 | 2023/6月末 | 増減 | 摘要 |
|----------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 投資有価証券 | 77,065 | 74,911 | -2,154 | |
| FVTPL | 72,443 | 69,776 | -2,667 | |
| アリババ | 48,423 \$36,264M | 42,890 \$29,581M | -5,534 -\$6,683M | アリババ株式の株価下落により、帳簿価格が5,534億円減少 |
| Tモバイル | 7,692 \$5,761M | 8,728 \$6,020M | +1,036 +\$259M | Tモバイルの株価が下落した一方で、2020年6月のTモバイル株式売却取引に関連して受領した不確定価額受領権の権利が確定し、同社株式を3.6百万株（当第1四半期末残高は718億円）受領 |
| ドイツテレコム | 7,295 \$5,463M | 7,110 \$4,904M | -184 -\$559M | ドイツテレコム株式の株価下落により、帳簿価額が184億円減少 |
| NVIDIA | 390 | 645 | +255 | 公正価値増加 |
| その他 | 8,643 | 10,404 | +1,761 | |
| FVTOCI等 | 4,622 | 5,134 | +512 | PayPay銀行が保有する公社債を含む |

(注)

・期末日の対米ドルの為替換算レートが8.6%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む。

連結B/S のれん・無形資産の内訳

(億円)

| B/S 項目 | 主な内訳 | 2023/ 3月末 | 2023/ 6月末 | 増減 | | | 摘要 | |
|----------------------------|-----------------|---------------|---------------|-------|--------|-----|----------------|-----------------|
| | | | | 償却費 | 為替変動 | その他 | | |
| | | 51,995 | 54,674 | | | | | |
| の れ ん | アーム | 31,617 | 34,330 | — | +2,713 | — | | |
| | SBKK | 9,139 | 9,139 | — | — | — | | |
| | LINE | 6,289 | 6,289 | — | — | — | | |
| | ZOZO | 2,128 | 2,128 | — | — | — | | |
| | テクノロジー | 3,443 | 3,614 | | | | | |
| 主 な 無 形 資 産 | 主な内訳 アーム | 3,443 | 3,614 | -119 | +290 | — | 定額法 償却年数：8-20年 | |
| | 顧客基盤 | 5,993 | 6,029 | | | | | |
| | 主な内訳 | ZOZO | 2,776 | 2,744 | -33 | — | — | 定額法 償却年数：18-25年 |
| | | LINE | 2,041 | 2,008 | -33 | — | — | 定額法 償却年数：12-18年 |
| | | アーム | 880 | 919 | -35 | +74 | — | 定額法 償却年数：13年 |
| | 商標権 | 5,429 | 5,429 | | | | | |
| | マネジメント契約 | 180 | 181 | | | | | |
| | | フォートレス | 180 | 181 | -13 | +15 | — | 定額法 償却年数：5-10年 |

*SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

連結B/S総括 - 2

(億円)

| B/S項目 | 主な科目 | 2023/3月末 | 2023/6月末 | 増減 |
|-----------|----------------|----------|-----------|----------|
| 流動負債 | | 105,807 | 113,645 | +7,838 |
| | 有利子負債 | 51,290 | ① 64,137 | +12,847 |
| | リース負債 | 1,841 | 1,706 | -135 |
| | 銀行業の預金 | 14,723 | 15,337 | +614 |
| | 営業債務及びその他の債務 | 24,169 | 21,661 | -2,508 |
| | デリバティブ金融負債 | 826 | 891 | +65 |
| | その他の金融負債 | 1,802 | 2,410 | +609 |
| | 未払法人所得税 | 3,674 | 1,007 | ② -2,667 |
| その他の流動負債 | 6,759 | 5,726 | -1,033 | |
| 非流動負債 | | 227,064 | 228,667 | +1,603 |
| | 有利子負債 | 143,491 | ① 146,744 | +3,252 |
| | リース負債 | 6,529 | 6,498 | -31 |
| | SVFにおける外部投資家持分 | 44,994 | 48,225 | +3,232 |
| | デリバティブ金融負債 | 8,994 | 3,434 | ③ -5,560 |
| | その他の金融負債 | 585 | 468 | -117 |
| | 繰延税金負債 | 18,286 | 18,786 | +501 |
| その他の非流動負債 | 2,549 | 2,812 | +262 | |
| 負債合計 | | 332,872 | 342,312 | +9,441 |

① SBG

借入金* : 4,290億円 (+472億円)
社債* : 5兆9,504億円 (+1,973億円)

資金調達を行う100%子会社

借入金* : 2兆2,046億円 (+1,392億円)
株式先渡契約金融負債* : 5兆2,382億円 (+9,746億円)

SVF

借入金* : 1兆4,199億円 (+972億円)

*流動+非流動。詳細はFY23Q1決算短信p29-30参照

② SBGによる法人所得税の支払い

③ アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の減少 : -4,916億円


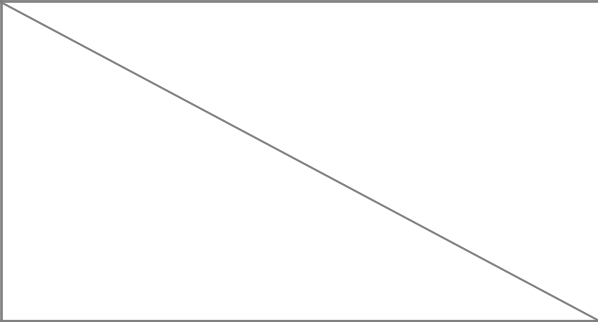

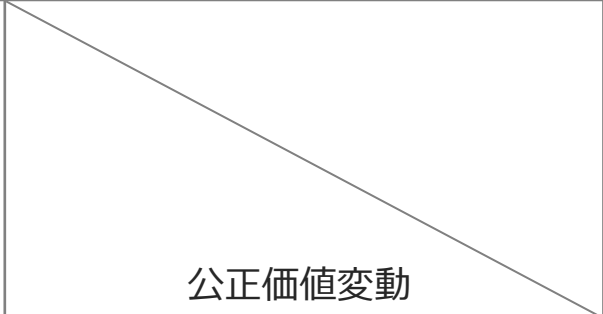

(億円)

| B/S項目 | 主な科目 | 2023/3月末 | 2023/6月末 | 増減 |
|------------------------------|------------------|----------|----------|-----------|
| 資本合計 | | 106,492 | 114,498 | +8,005 |
| | 資本金 | 2,388 | 2,388 | — |
| | 資本剰余金 | 26,528 | 26,553 | +25 |
| | その他の資本性金融商品 | 4,141 | 4,141 | — |
| | 利益剰余金 | 20,062 | 14,954 | ① -5,109 |
| | 自己株式 | -388 | -333 | +55 |
| | その他の包括利益累計額 | 37,568 | 50,152 | ② +12,584 |
| | 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 90,298 | 97,855 | +7,556 |
| 非支配持分 | 16,194 | 16,643 | +449 | |
| 親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率) | | 20.6% | 21.4% | +0.9% |

① 親会社の所有者に帰属する純損失：-4,776億円

② 円安の影響で在外営業活動体の為替換算差額が増加：+1兆2,570億円
(海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、対米ドルの為替換算レートが円安となったことなどにより増加。詳細はp18-19参照)
(参考) FY23Q1の為替差損益(連結P/L)：-4,646億円(p12参照)

P/L・B/Sへの円安影響（概念図）

| エンティティー | 種別 | P/L 為替差損益 | B/S 為替換算差額 |
|--------------------------------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| SBG単体+ 国内資金調達子会社 | 外貨建現預金・ 貸付金 (投資を除く) |  為替差益 (p19参照) |  |
| | 外貨建負債 (借入金・社債) |  為替差損 (p19参照) | |
| 機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例：SVF1/2 & LatAmファンド) | 純資産 (プラス) |  公正価値変動 |  為替換算差額 (p17参照) |

FY23Q1の円安影響

FY23Q1 連結P/L 為替差損：4,646億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差損：7,028億円、外貨建社債に係る為替差損：610億円（永久ハイブリッド債を含まない）

| (参考) SBG単体残高 | FY22末 期末日レート：¥133.53/\$ | FY23Q1末 期末日レート：¥144.99/\$ |
|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 外貨建負債（借入金・社債） （グループ会社からの借入を含む） | \$71.8B | \$66.6B |
| 外貨建現預金・貸付金 （投資を除く） | \$23.8B （現預金\$20.0B、貸付金\$3.7B） | \$28.9B （現預金\$25.2B、貸付金\$3.7B） |
| ネット（負債） | \$48.0B | \$37.7B |

FY23Q1末 連結B/S 為替換算差額残高：50,420億円（FY22末比+12,570億円）

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

| (参考) 子会社純資産 | FY22末 期末日レート：¥133.53/\$ | FY23Q1末 期末日レート：¥144.99/\$ | 増減 | 連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) x FY23の 期中平均レート ¥138.11/\$) *1 |
|---------------------------------------------------|----------------------------|------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| SVF1/2 & LatAmファンド （外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後） | \$42.1B 56,246億円 | \$42.4B 61,545億円 | +\$0.3B ^(A) +5,299億円 ^(B) | +4,850億円 |
| SBGC*2 （アーム株式簿価を控除後） | \$33.6B 44,885億円 | \$33.8B 48,990億円 | +\$0.2B ^(A) +4,105億円 ^(B) | +3,864億円 |
| アーム | \$28.7B 38,378億円 | \$28.8B 41,811億円 | +\$0.1B ^(A) +3,433億円 ^(B) | +3,300億円 |

*1 連結上の内部取引も考慮している。

*2 SoftBank Group Capital Limited

連結C/F総括

(億円)

| C/F項目 | FY22Q1 | FY23Q1 | FY23Q1の主な内訳 | |
|------------------|---------|---------|-------------|-------------------------|
| ① 営業活動によるCF | +1,408 | -1,726 | +3,115 | 営業キャッシュ・フロー小計 |
| | | | -4,379 | 法人所得税の支払額 |
| | | | +162 | 法人所得税の還付額 |
| 投資活動によるCF | +2,861 | -3,078 | ② -2,125 | 投資の取得による支出 |
| | | | +359 | 投資の売却または償還による収入 |
| | | | ③ -1,239 | SVFによる投資の取得による支出 |
| | | | ④ +1,349 | SVFによる投資の売却による収入 |
| | | | -1,912 | 有形固定資産及び無形資産の取得による支出 |
| 財務活動によるCF | +1,759 | +5,296 | ⑤ +16,012 | 有利子負債の収入 |
| | | | ⑥ -7,948 | 有利子負債の支出 |
| | | | -1,181 | SVFにおける外部投資家に対する分配額・返還額 |
| | | | -314 | 配当金の支払額 |
| | | | -1,405 | 非支配持分への配当金の支払額 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | +2,988 | +3,418 | | |
| 現金及び現金同等物の増減額 | +9,017 | +3,910 | | |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | +51,690 | +69,252 | | |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | +60,707 | +73,161 | | |

- ① FY22Q1から3,134億円減少
 ・法人所得税の支払額増加：-2,363億円
FY22のアリババ株式の売却に伴う利益計上などにより、SBG単体が2,292億円の法人所得税を支払い済
 ・SB Northstarのキャッシュ・イン・フロー減少：-660億円
- ② SBGおよび100%子会社：-1,200億円（戦略投資中心）
- ③ SVF2：-8.8億米ドル、LatAmファンド：-0.2億米ドル
- ④ SVF1：+6.1億米ドル、SVF2：+3.3億米ドル
- ⑤ **SBG**
 短期借入：+1,055億円、ハイブリッドローン：+531億円
 国内ハイブリッド社債発行：+2,220億円
資金調達を行う100%子会社
 アリババ株式先渡売買契約の締結：+43.9億米ドル
SBKK
 割賦債権の流動化、セール&リースバックなど：+2,089億円
- ⑥ **SBG**
 短期借入金返済：-1,095億円
 社債の買入れ、満期償還：-1,530億円
SVF
 アセットバック・ファイナンスによる借入金返済：SVF1 -0.7億米ドル、SVF2 -0.5億米ドル
SBKK
 割賦債権の流動化、セール&リースバックなどによる借入金返済：-1,752億円

連結ベースの法人所得税の支払額（純額）

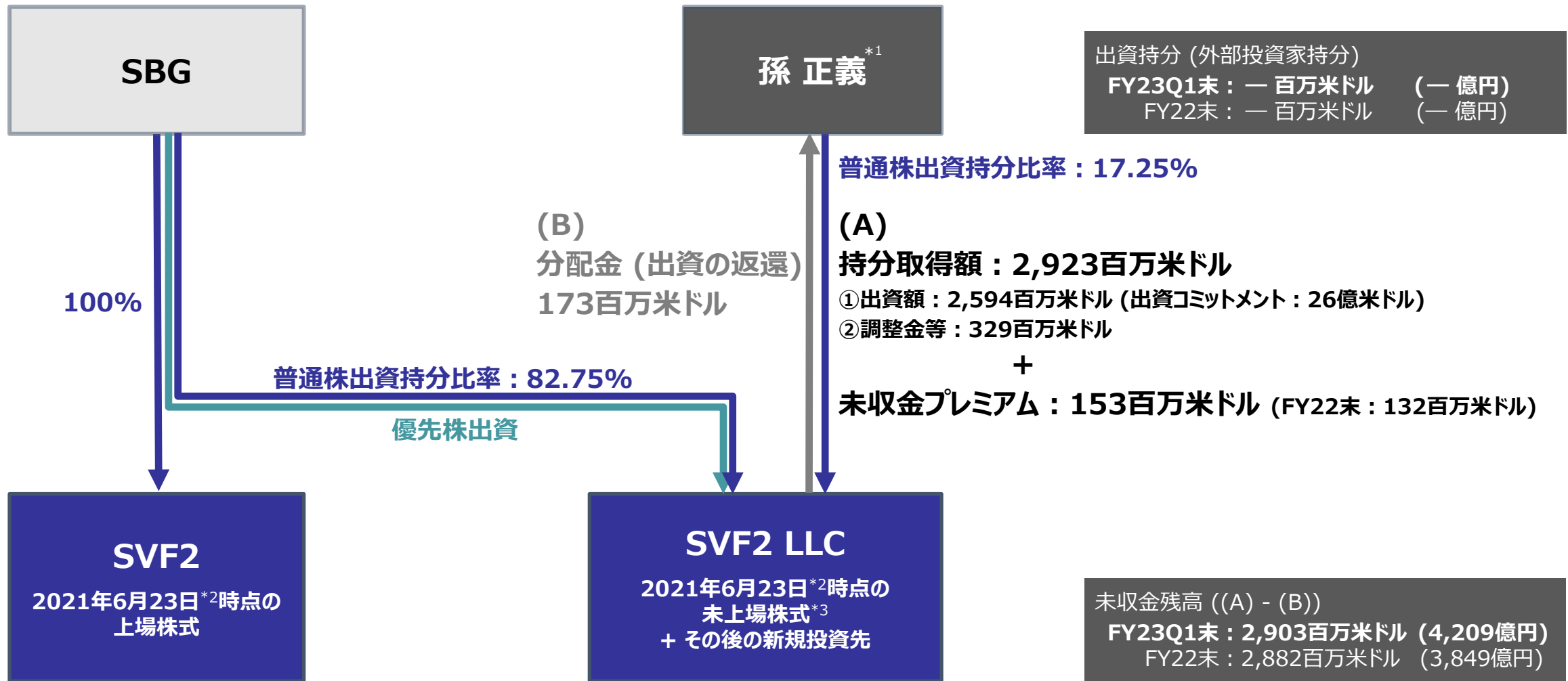
(億円)

| | FY18 | FY19 | FY20 | FY21 | FY22 | 5年計 | FY23Q1 |
|---------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|--------------|
| 連結ベース | 4,154 | 6,363 | 4,455 | 5,893 | 5,259 | 26,124 | 4,217 |
| 国内 | 2,843 | 5,752 | 3,105 | 5,512 | 4,697 | 21,909 | 4,160 |
| SBGおよび国内 中間持株会社 (100%子会社) | 368 | 3,247 | 357 | 2,000 | 2,142 | 8,114 | 2,896 |
| 国内事業会社 (主にSBKK、 ヤフー等) | 2,475 | 2,505 | 2,748 | 3,512 | 2,555 | 13,795 | 1,264 |
| 海外 | 1,311 | 611 | 1,350 | 381 | 562 | 4,215 | 57 |

(注)

- ・納税額と還付額の純額を記載。
- ・法人所得税の支払額（連結）は、連結CFの「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。
- ・2018年度の還付額のうち839億円、2020年度の還付額のうち1,211億円はそれぞれ前年度に支払った税金の還付に該当するため前年度の支払額とネットして表示。

SVF2共同出資プログラム：関連当事者との取引



(注) 関連当事者との取引の詳細はFY23Q1決算短信p61-62参照。

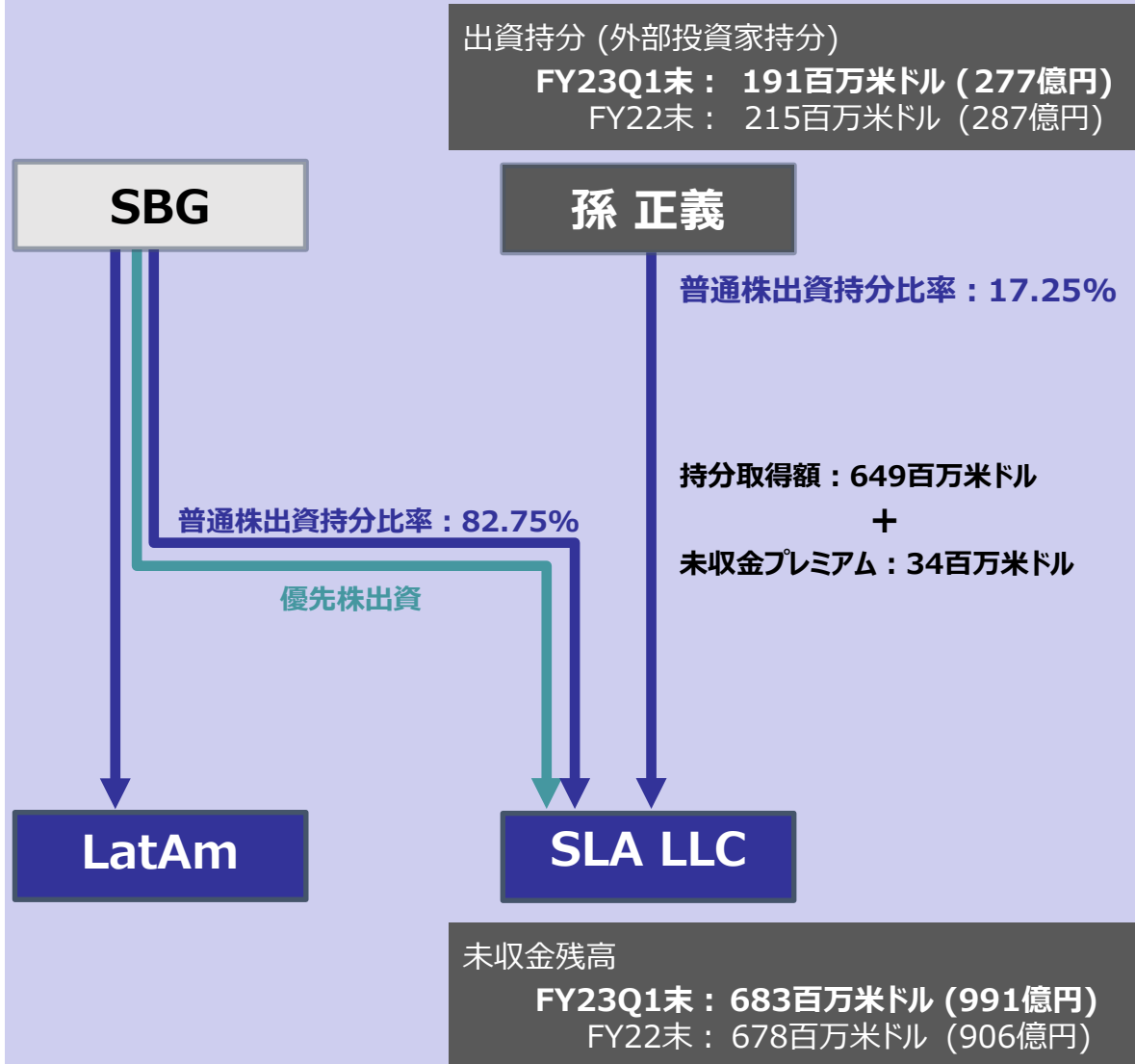
*1 孫正義以外の経営陣の参加は現時点では未決定だが、将来的に参加を予定。

*2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。

*3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

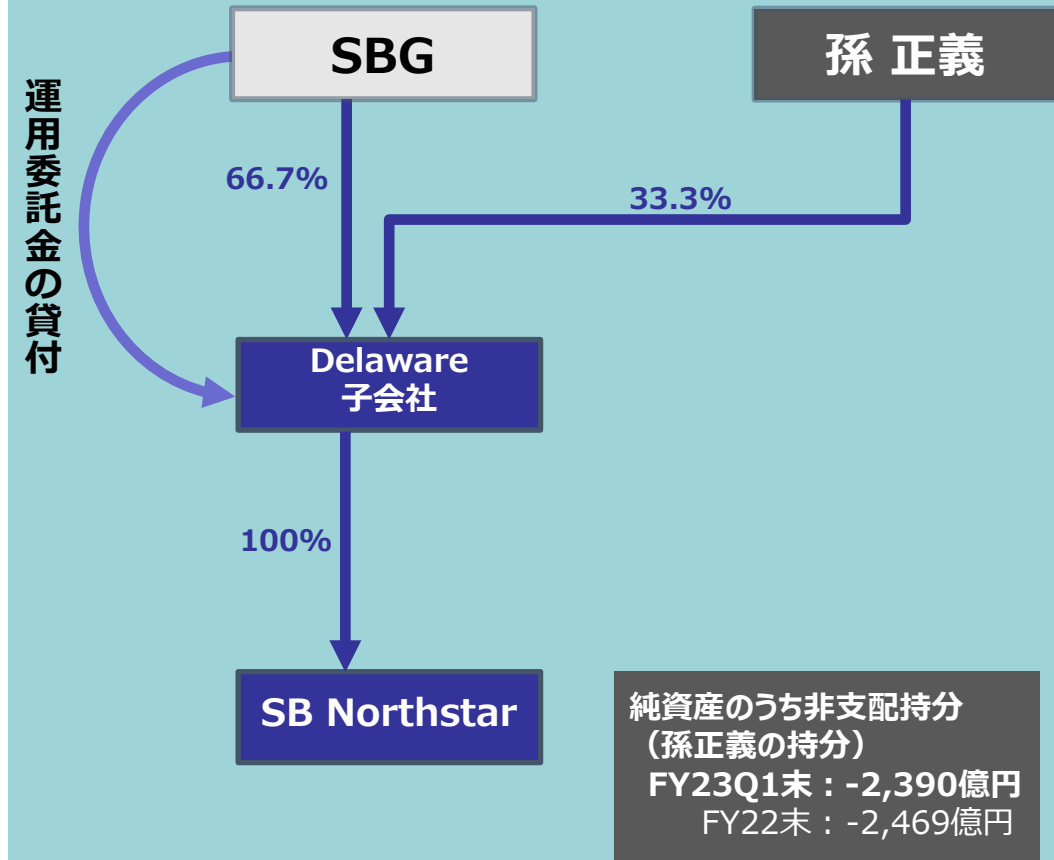
LatAm共同出資プログラムおよび資産運用子会社へのマネジメント出資

LatAm共同出資プログラム



(注) 詳細はFY23Q1決算短信p63-64参照。

資産運用子会社へのマネジメント出資



(注) 詳細はFY23Q1決算短信p10参照。
 FY23Q1末の貸付に係る利息等を含む非支配持分 (孫正義の持分) は-3,945億円。



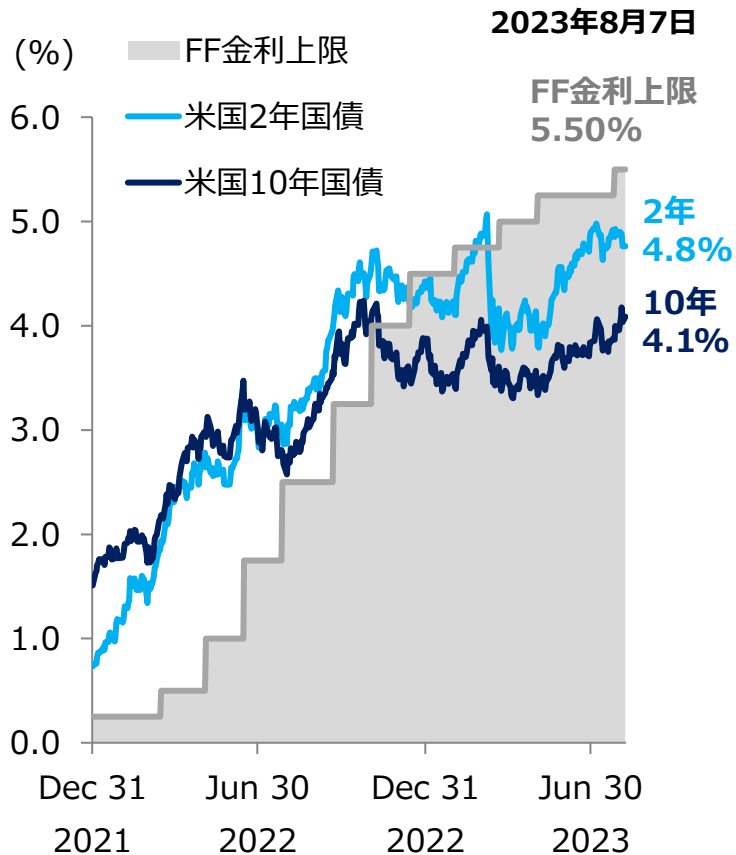
財務編

“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK（ZホールディングスおよびPayPayをはじめとする子会社を含む）、SVF1、SVF2、LatAmファンド、アーム等です。

環境認識について

米国金利は上昇に一服感。為替は年初から円安・ドル高方向
米国株は大型テック銘柄が主要指数の上昇を牽引

米国金利



為替 (ドル円)



米国株価*1

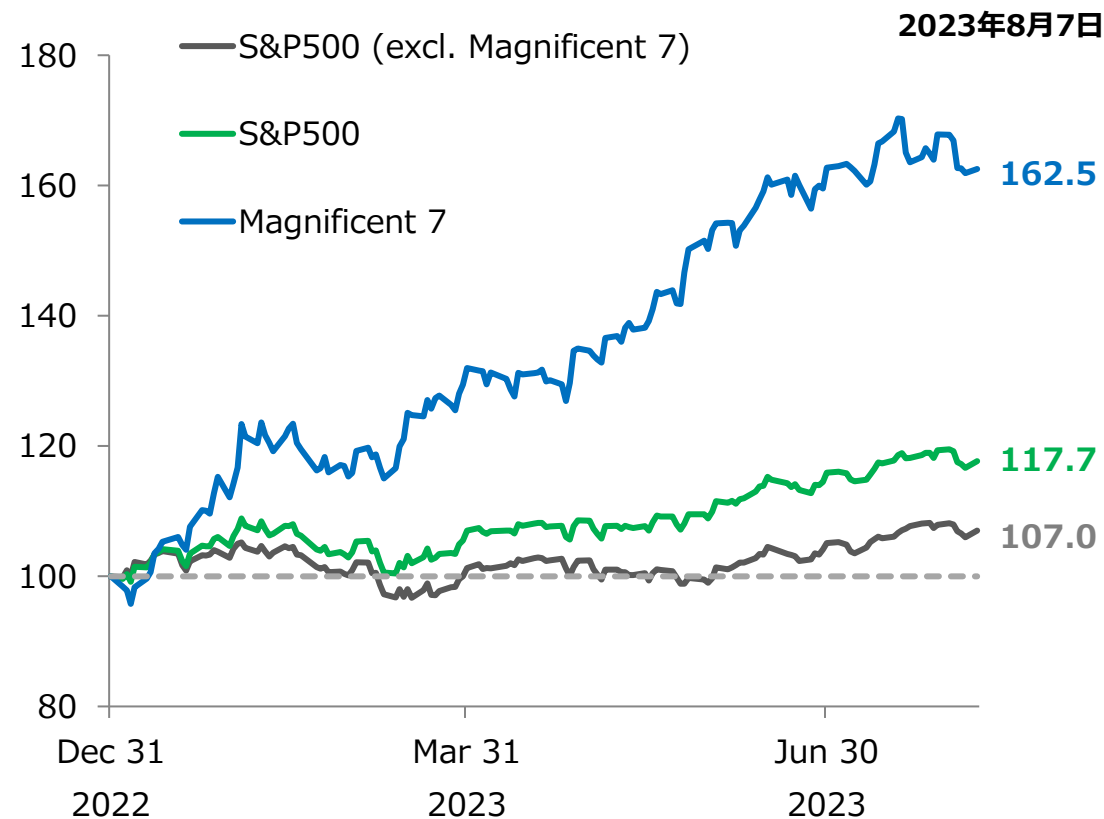


(注) Bloombergを基に当社作成
 *1 2021年12月末を100として指数化
 *2 フィラデルフィア半導体株指数 (SOX)
 *3 Thomson Reuters Venture Capital Index

米国株の上昇要因（2023年1月1日から8月7日）

大型テック銘柄および半導体銘柄が米国株の急回復に寄与 年初からVC指数も良好なパフォーマンス

Magnificent 7（“大型テック銘柄”）*1,2



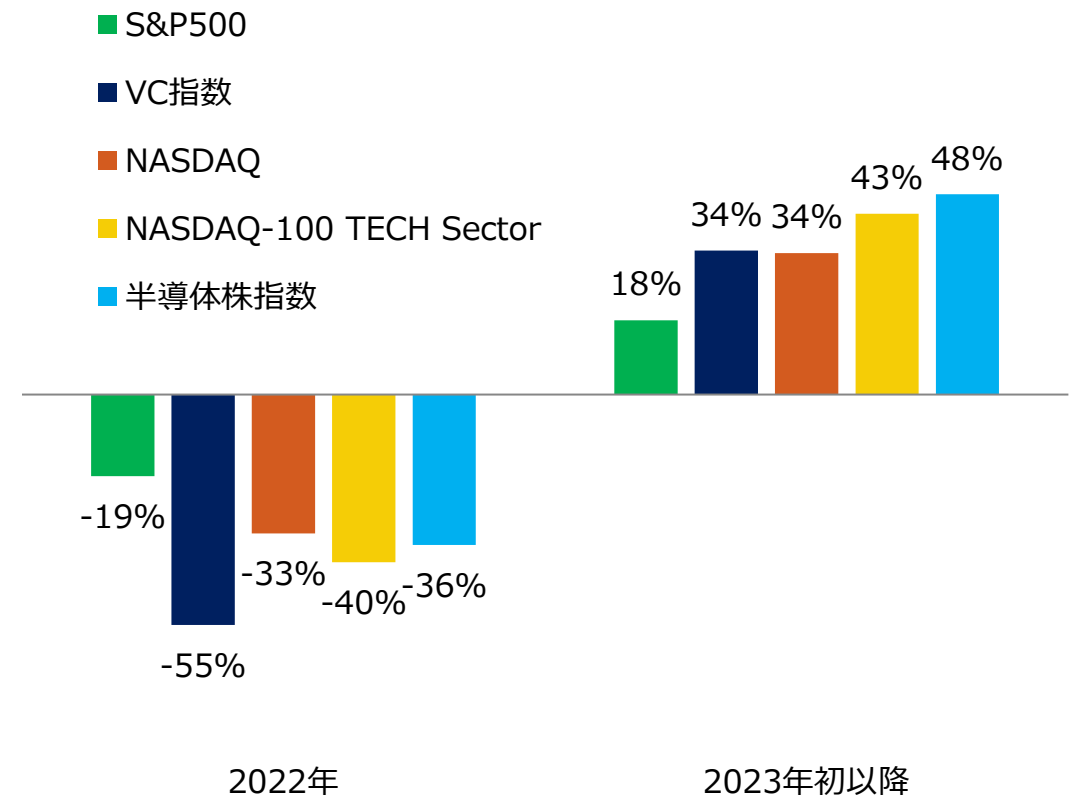
(注) Bloombergを基に当社作成

*1 2022年12月末を100として指数化

*2 Magnificent 7: Alphabet, Amazon, Apple, Meta, Microsoft, Nvidia, Tesla。グラフは当該7銘柄の時価総額加重平均

*3 2022年のパフォーマンスは、2021年12月末の終値と2022年12月末の終値を比較。2023年初以降のパフォーマンスは、2022年12月末の終値と2023年8月7日の終値を比較

指数別パフォーマンス*3



NAV・LTVの推移

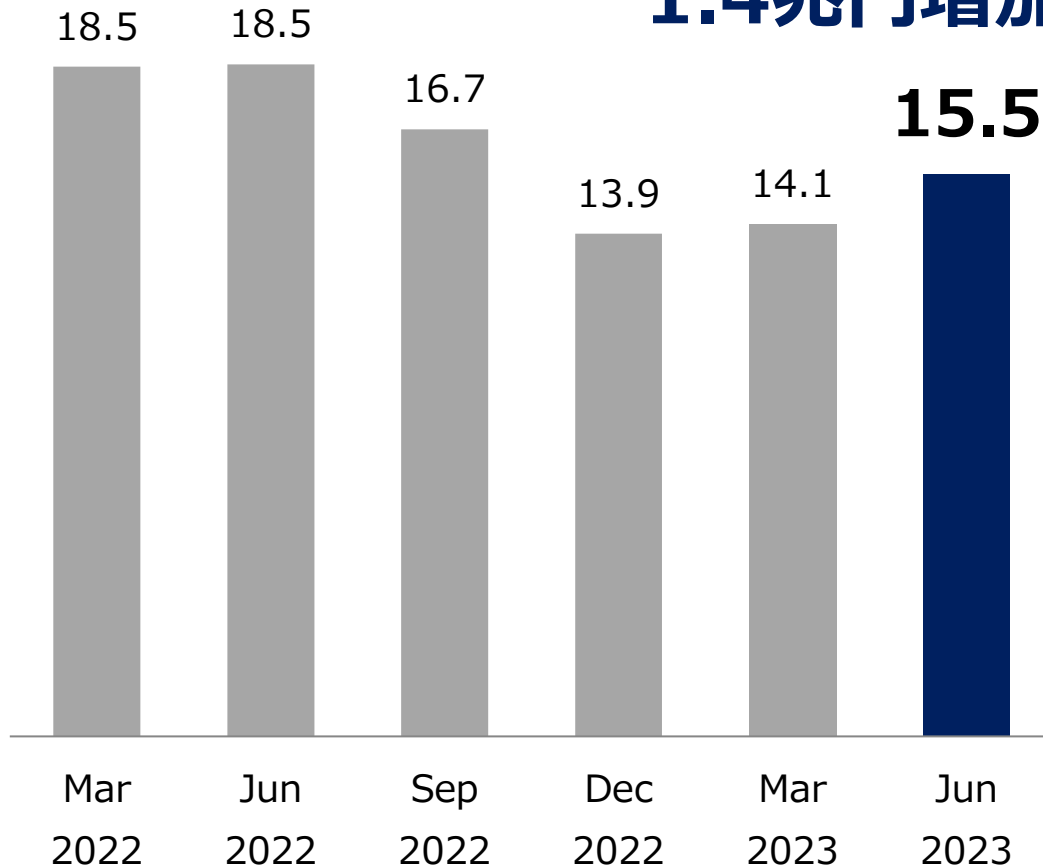
NAVは為替および株高の影響から2四半期連続で増加。LTVは過去最低

NAV

(兆円)

2023年3月末比

1.4兆円増加

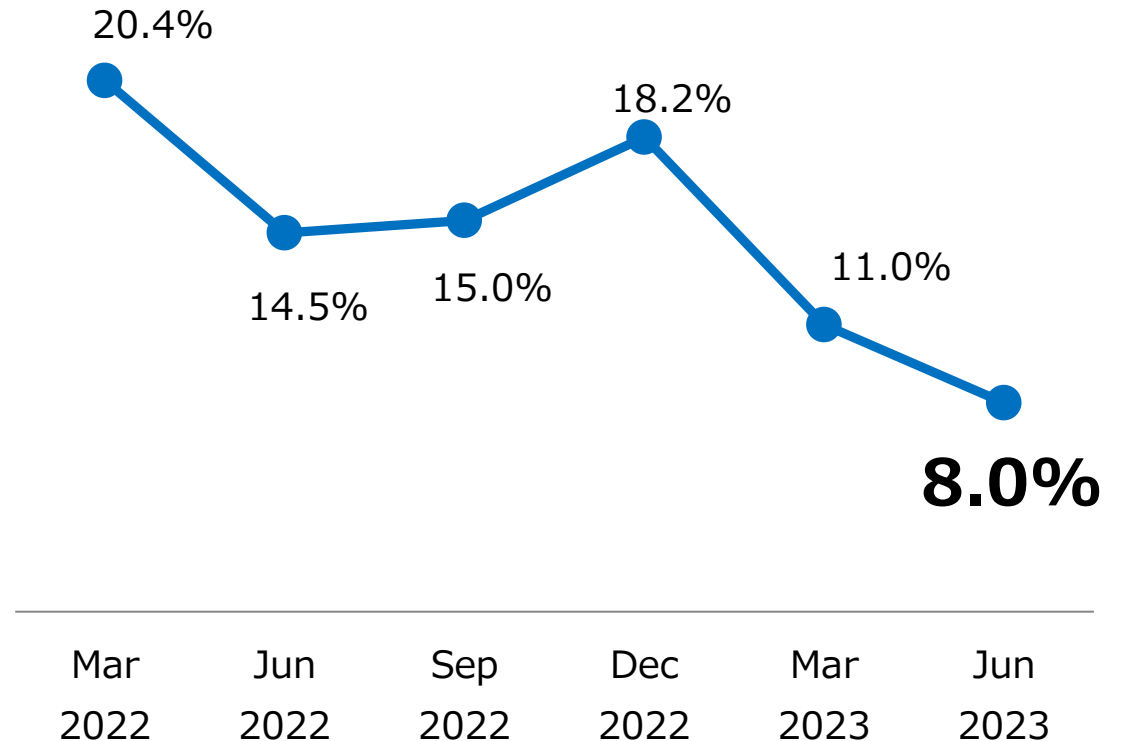


LTV

2023年3月末比

3.0ポイント改善

LTV 25%



(注) NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債

FY2023 Q1の主な財務活動

財務ポリシーを堅持しながら「攻め」の投資を再開へ

| | |
|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>NAV・LTV</p> | <p>NAV 15.5兆円 (2023年3月末比 +1.4兆円) LTV 8.0% (2023年3月末比 -3.0ポイント) 純有利子負債 1.4兆円 (2023年3月末比 -0.3兆円) 手元流動性 5.8兆円^{*1} (2023年3月末比 +0.7兆円)</p> |
| <p>財務活動</p> | <p>ドル建ハイブリッド社債をリファイナンス。アリババ株式は資金化完了</p> <ul style="list-style-type: none"> - ドル建ハイブリッド社債のリプレースメント^{*2} <ul style="list-style-type: none"> ● 調達：国内ハイブリッド社債およびハイブリッドローン 計2,751億円 ● 償還：ドル建ハイブリッド社債 \$2.0B (約2,597億円) (7月) - シニア社債満期償還 約1,213億円^{*3} - アリババ株式を活用したアセットバック・ファイナンス \$4.4B (約6,056億円) |
| <p>投資活動</p> | <p>SVF2およびSBG他からの投資再開</p> <ul style="list-style-type: none"> - Q1投資額 \$1.8B (約2,416億円) ^{*4} - SBIナジー売却 (持分の85%) 1,020億円^{*5} - SymbolicとのJV設立、追加投資 (7月) |

*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + コミットメントライン未使用枠。2023年6月末のコミットメントライン未使用枠は7,026億円相当。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物は含む。)

*2 ドル建ノンコール6年永久劣後社債をリプレースメント。2023年9月に期限前償還を迎える国内ハイブリッド社債 (154億円) についても、リファイナンス完了

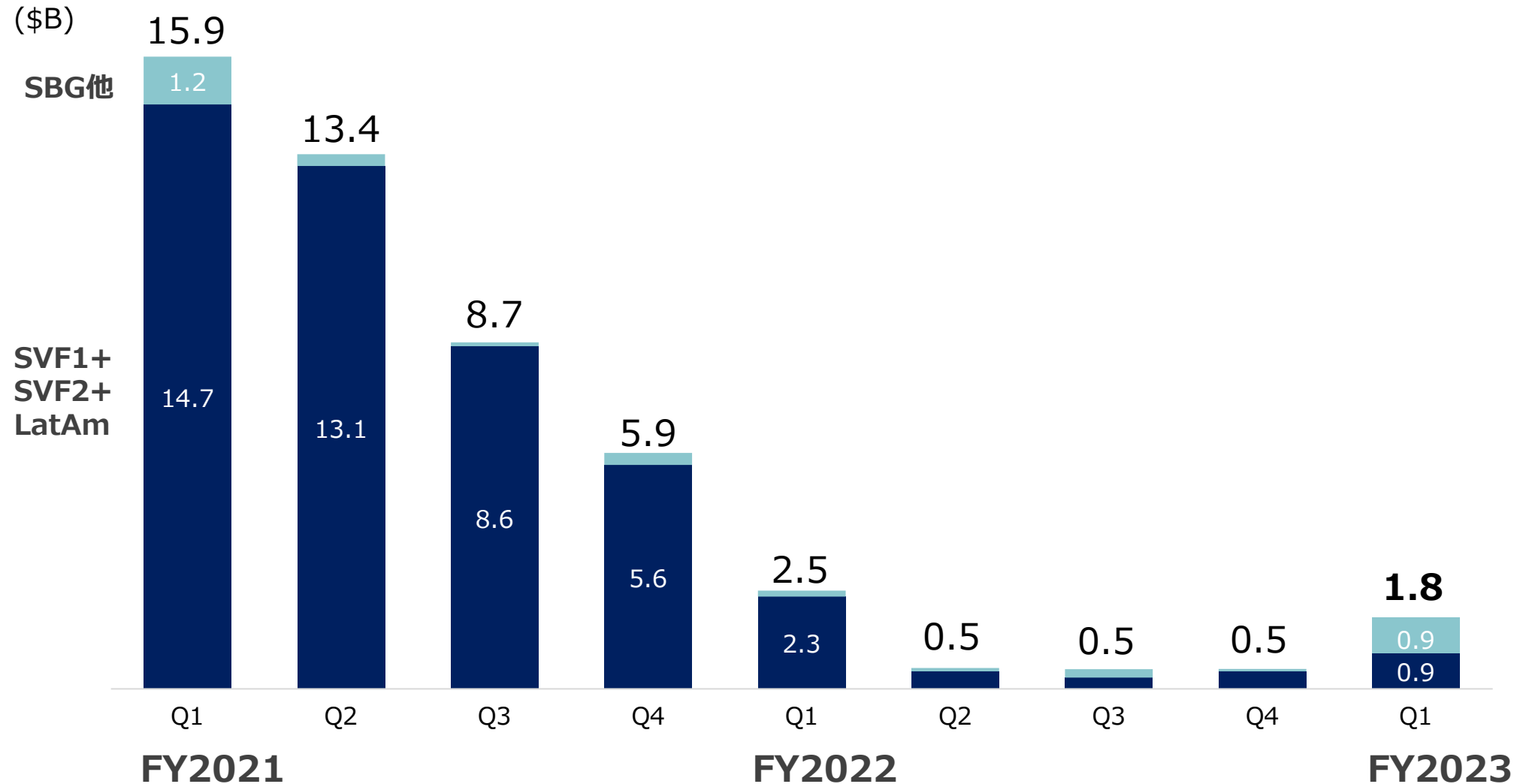
*3 外貨建社債の満期償還額はスワップレートにて円換算

*4 SVF、SBGおよび主な100%子会社からの投資額。期中平均為替レートにて円換算

*5 売却対価ベース

投資額の推移 (SVF1+SVF2+LatAmファンド+SBG他)

SVF2およびSBG他からの投資再開

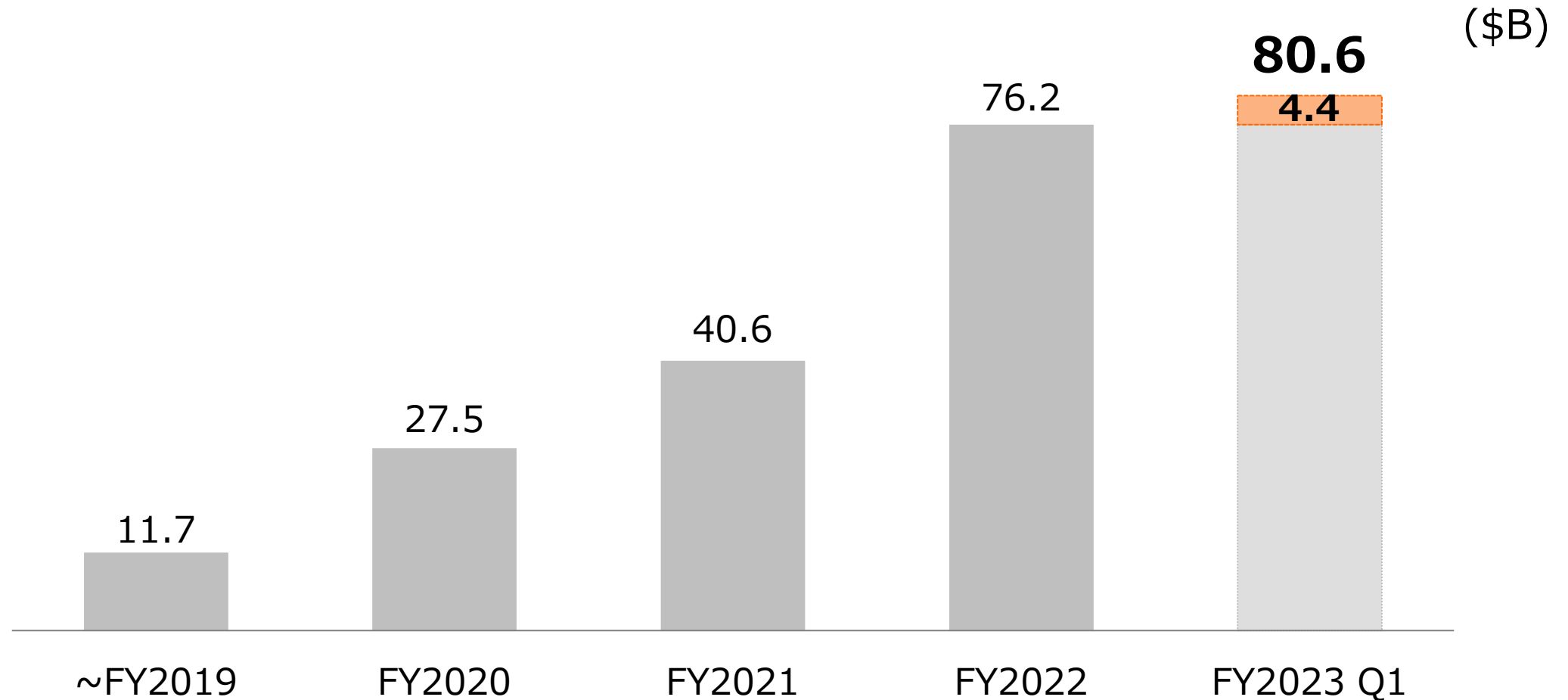


(注) SBG他投資額：SBGおよび主な100%子会社からの投資額。SVF投資額：新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。

アリババ株式の資金化実績

計\$80.6Bの資金化完了。Q1は\$4.4Bの資金化を実施

アリババ株式の資金化累計額



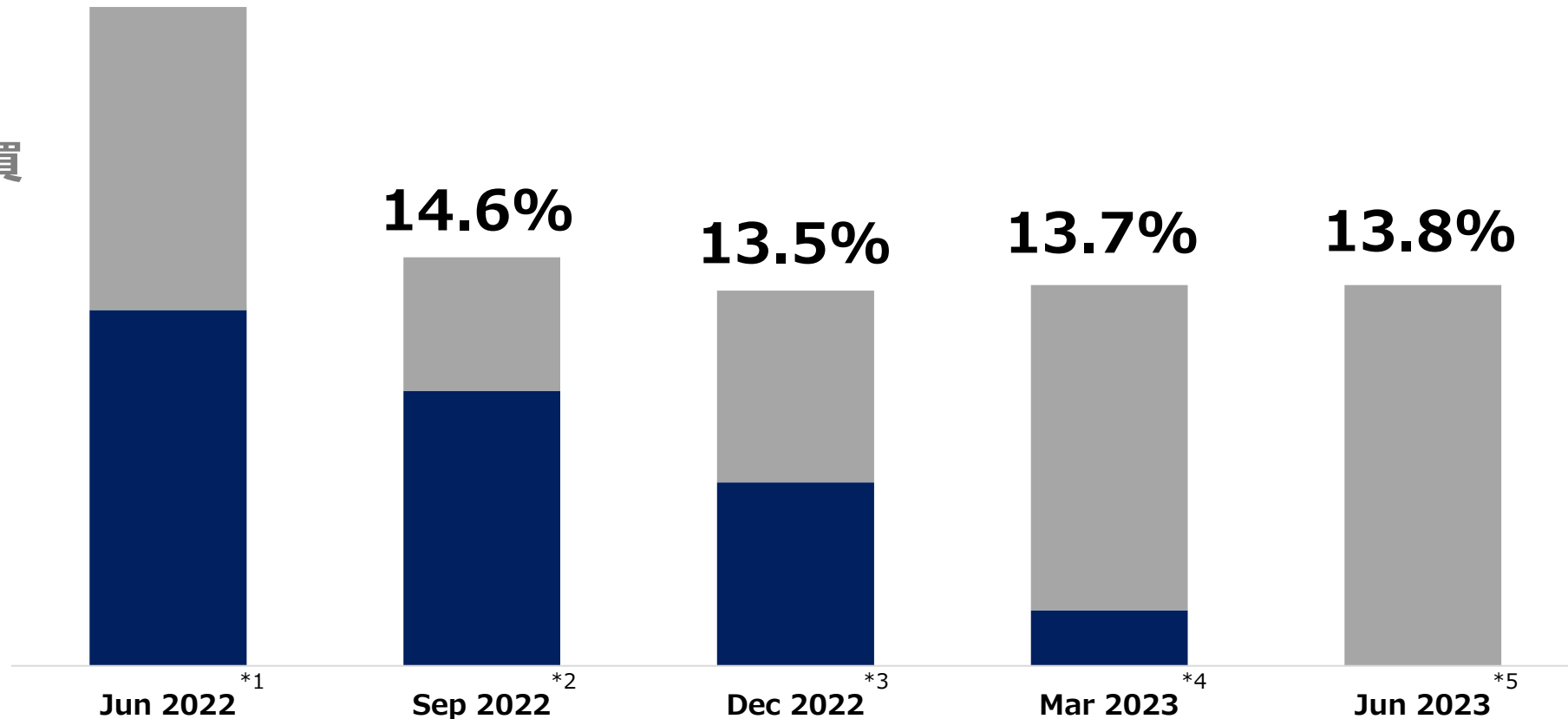
(注) 資金化額は、デリバティブ取引に係るオプションプレミアムや現金決済時の支出等、資金化に係るコスト等を控除した金額

アリババ株式の実質保有割合推移

株式先渡し売買契約により資金化完了

実質保有割合 **23.7%**

株式先渡し売買
契約使用分



*1 アリババのForm 20-Fに記載された2022年3月31日の発行済普通株式総数（自己株式を除く）21,357,323,112株に基づき算出

*2 同社のForm 20-Fに記載された2022年7月15日の発行済普通株式総数（自己株式を除く）21,185,107,544株に基づき算出

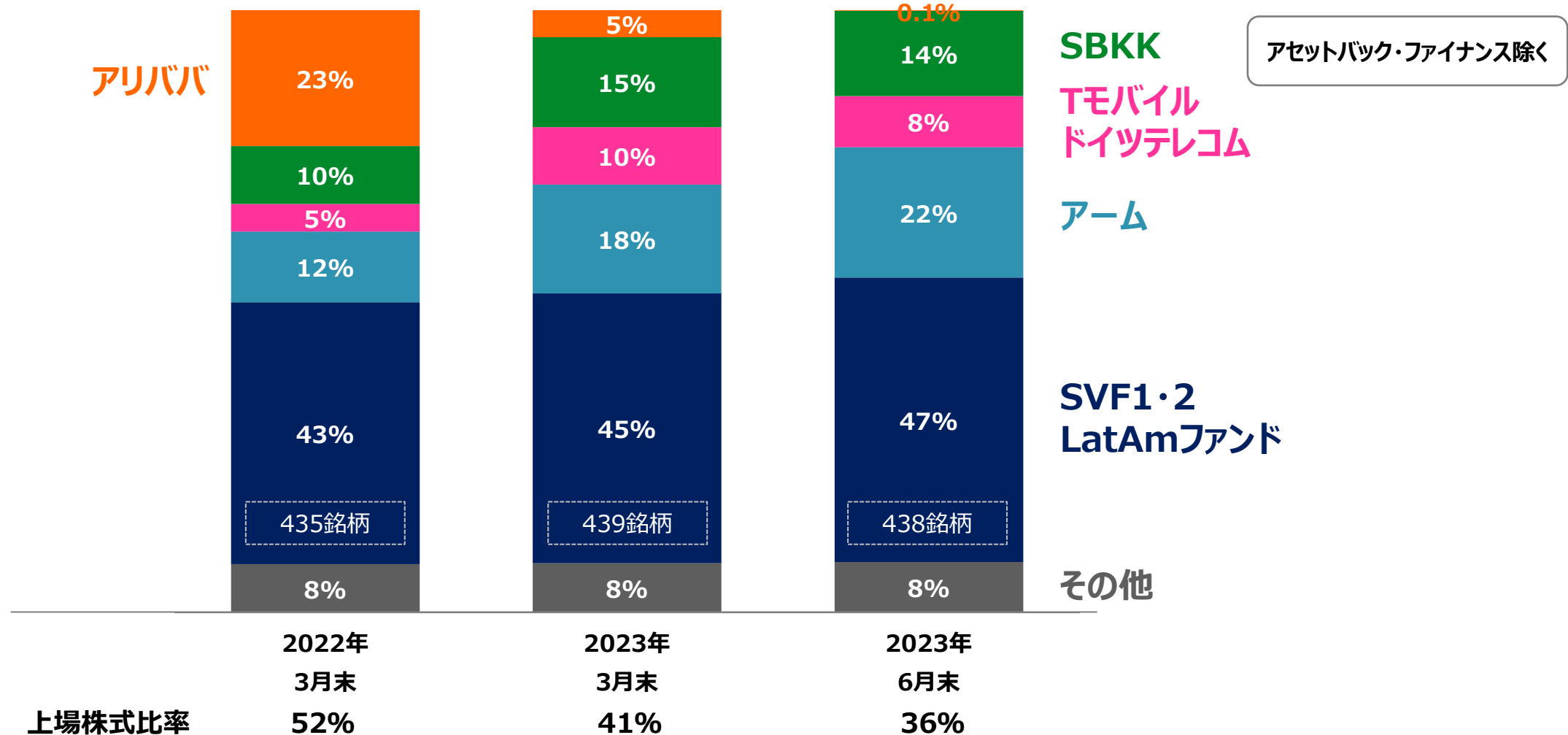
*3 2022年9月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）に基づき算出

*4 2022年12月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）20,680,409,344株に基づき算出

*5 2023年3月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）に基づき算出

保有株式価値

アームが中核アセットへ。アーム上場後は、流動性が大幅に向上見込み



(注) 保有株式価値の2023年6月末時点の詳細は、Appendix「2023年6月末：保有株式価値（算出方法）」、2023年3月末時点の詳細は、2023年3月期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendix「2023年3月末：保有株式価値（算出方法）」、2022年3月末時点の詳細は、2022年3月期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendix「保有株式価値（算出方法）」を参照

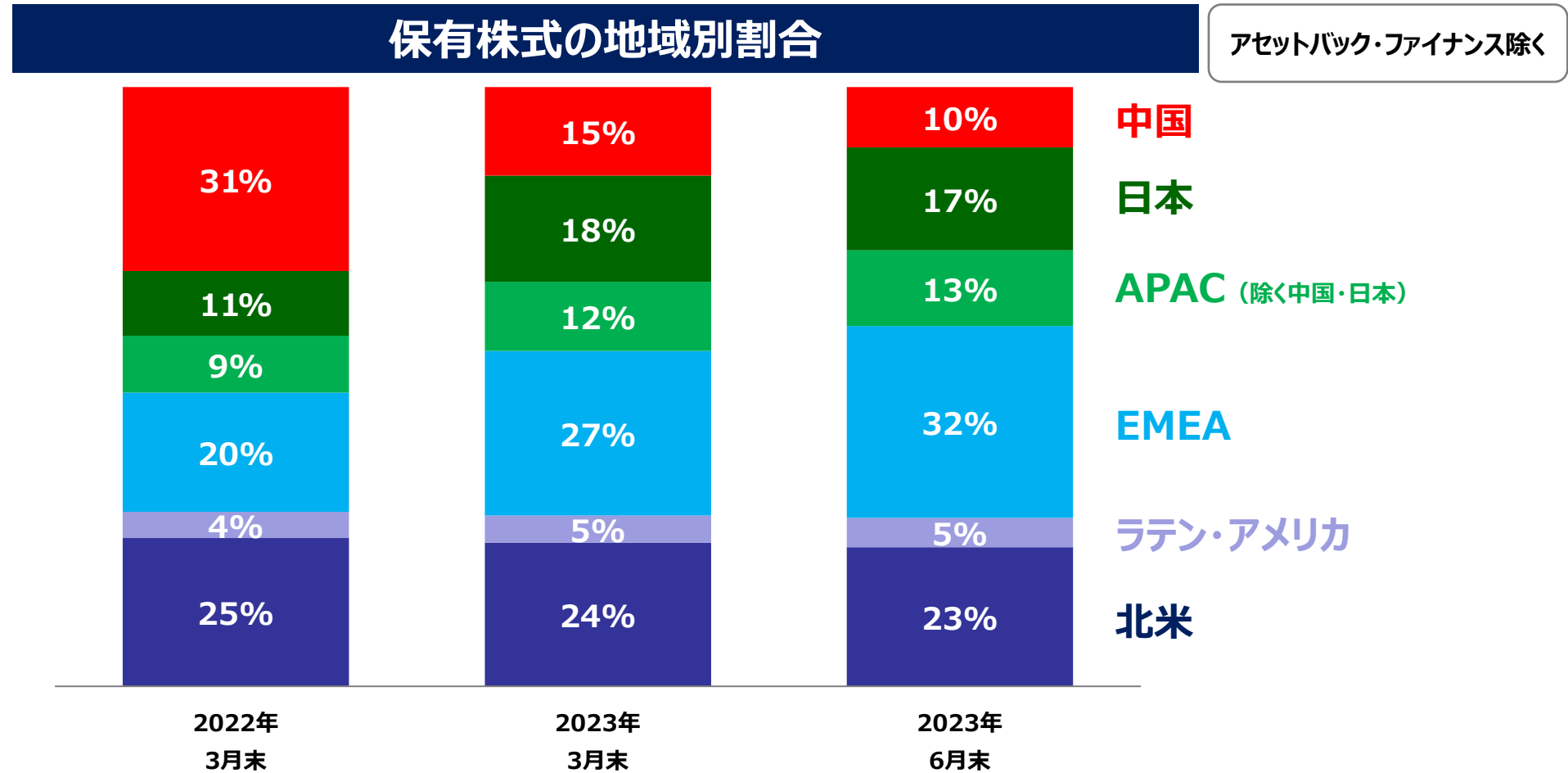
上場株式比率：アリババ、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、SBKK、Tモバイル、ドイツテレコム、およびその他のうちの上場株式を含む（ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む）。

(i) 2023年6月末時点のSBGの保有株式価値のうち上場株式価値の占める割合（アセットバック・ファイナンス控除後）と、(ii)アームの上場準備状況を踏まえた、2023年6月末時点のSBGのアーム保有株式価値（アセットバック・ファイナンス控除後）を合計すると58%となる。アームは既に上場準備の開始を発表しているが、上場の時期、上場後のアームの価値およびSBGのアーム保有株式価値については未定であり、これらについて何らの保証または示唆を与えるものではない。

2023年6月末におけるSVF1・2およびLatAmファンドが保有する銘柄数の内訳： SVF1は76件、SVF2は272件、LatAmは90件。詳細については、「2024年3月期 第1四半期 決算データシート」掲載の各ファンド投資先一覧を参照

ポートフォリオの分散

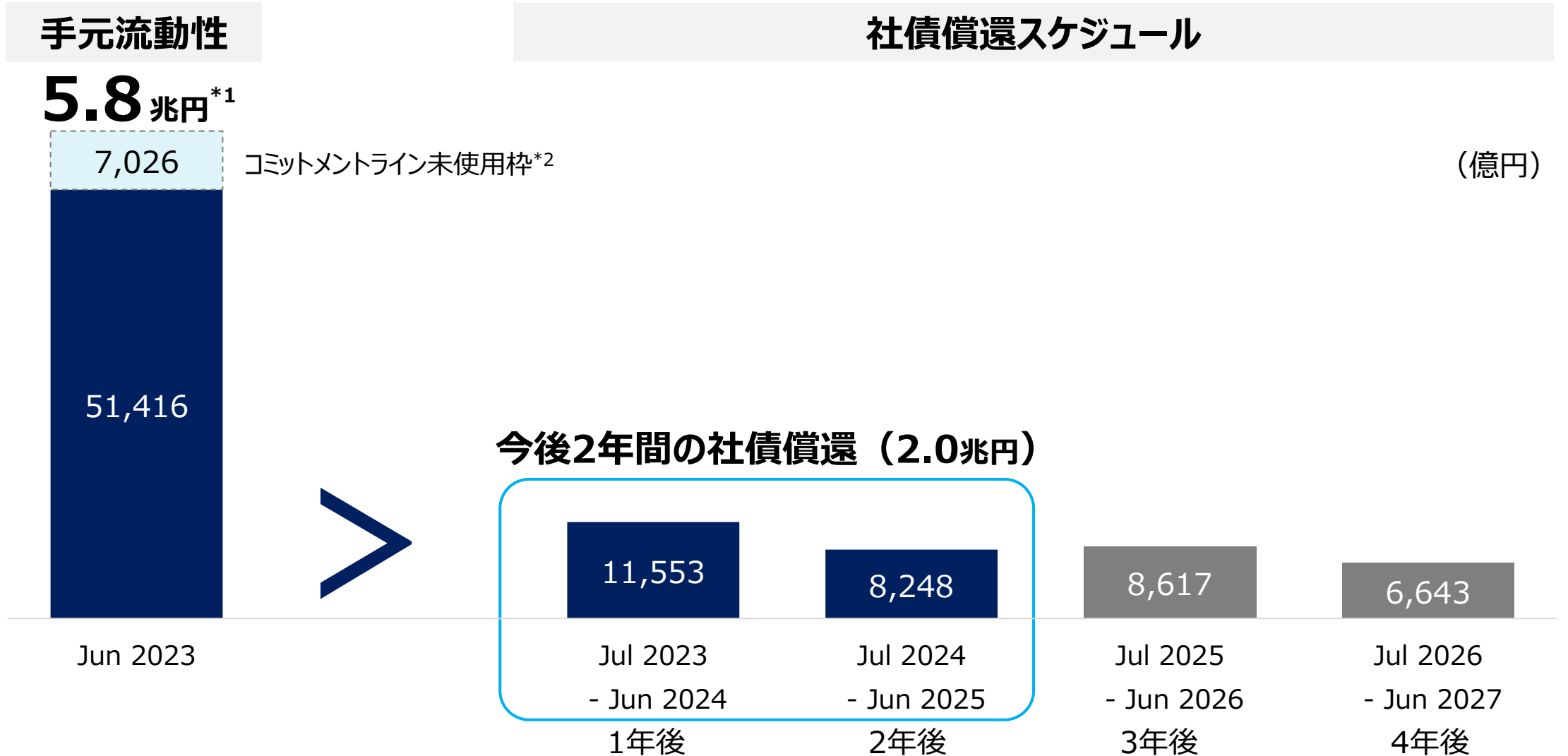
中国株式の割合が大幅に減少したことで、保有資産の地域分散が進む



(注) 各投資先の本社所在地に基づき地域を分類
 中国：アリババ、SVF1およびSVF2（中国相当）、その他の中国投資の合計
 日本：ソフトバンク、SVF1およびSVF2(日本相当)、その他の日本投資の合計
 APAC（除く中国・日本）：SVF1およびSVF2（中国・日本を除くAPAC相当）、その他の中国・日本を除くAPAC投資の合計
 EMEA：アーム、ドイツテレコム、SVF1およびSVF2（EMEA相当）、その他のEMEA投資等の合計
 ラテン・アメリカ：LatAmファンド、SVF1(ラテン・アメリカ相当)、その他のラテン・アメリカ投資の合計
 北米：Tモバイル、SVF1およびSVF2（北米相当）、その他の北米投資の合計

手元流動性

社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を確保



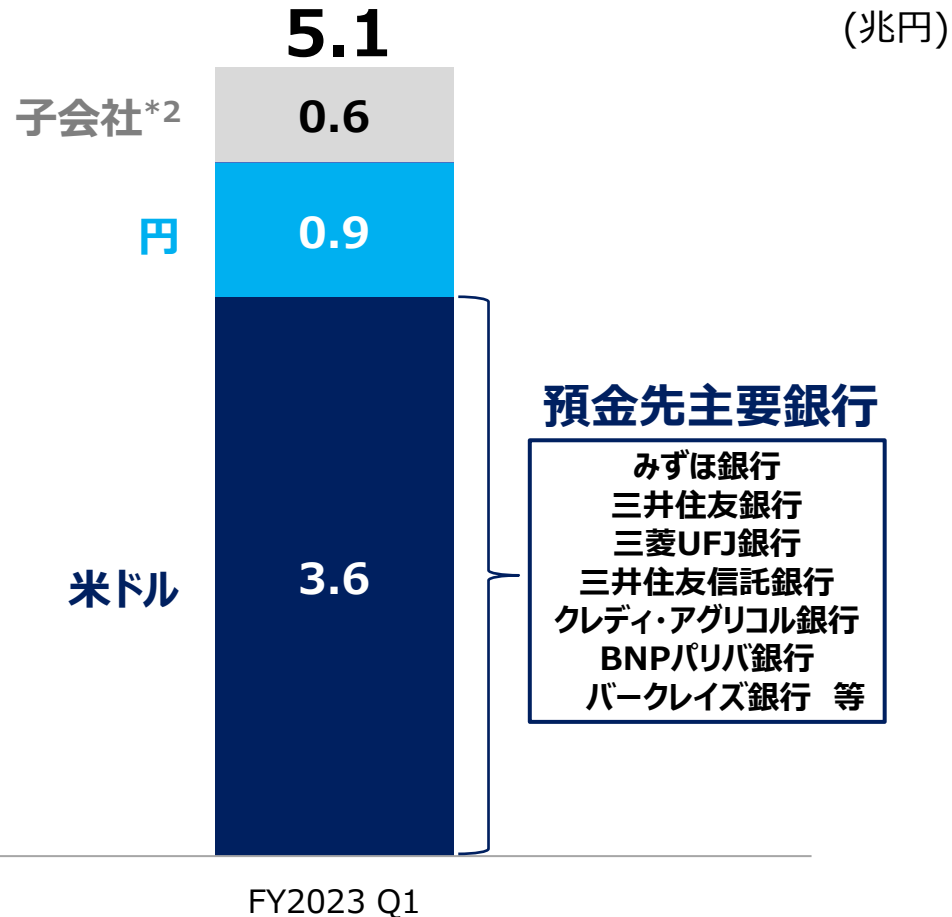
*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物は含む。)

*2 2023年6月末時点のコミットメントライン総額7,026億円相当は全額未使用

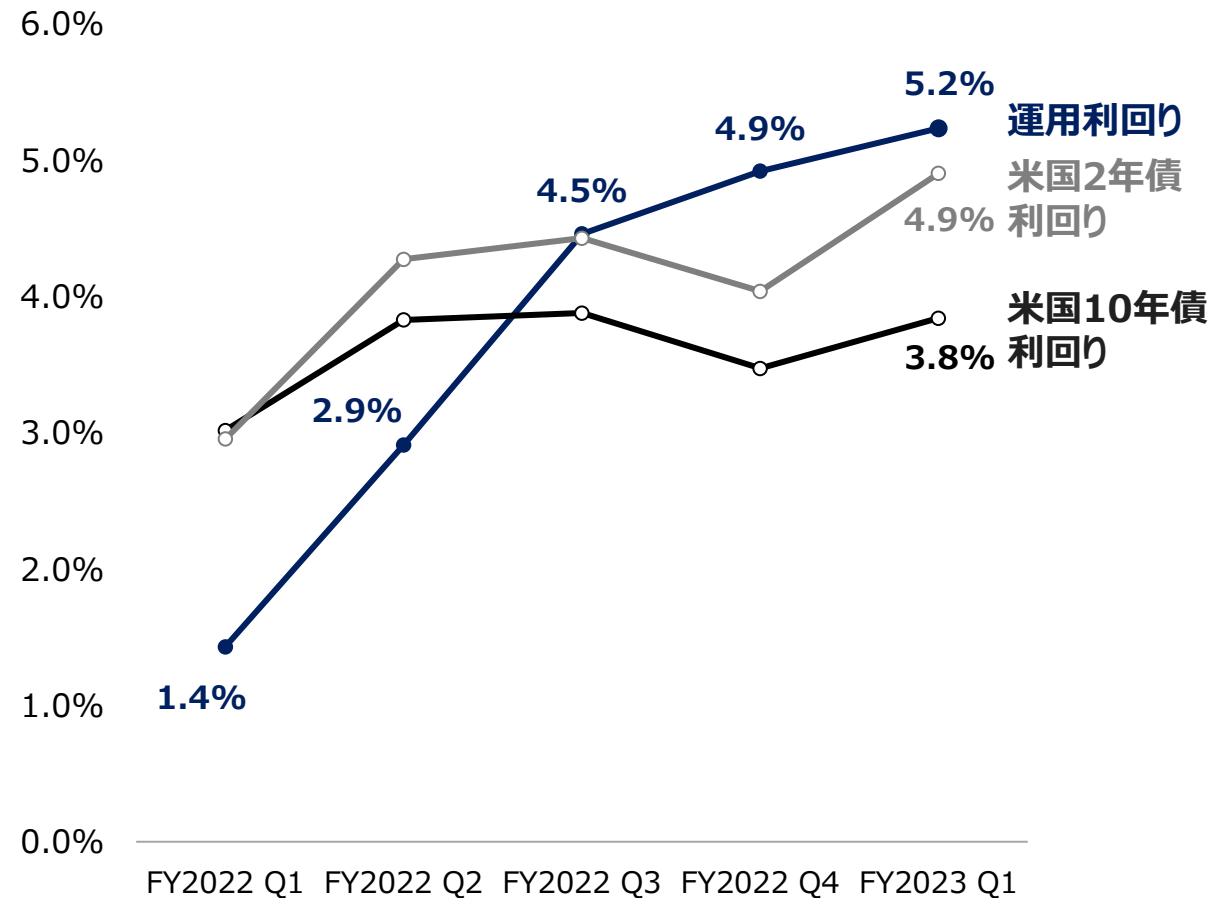
現預金の状況

余剰資金は引き続き複数の信用力の高い金融機関に分散して主に米ドル預金で運用

手元流動性の内訳*1



当社米ドル預金等の平均金利*3



*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物は含む。)

*2 SB Northstar 現金及び現金同等物を含む。

*3 四半期末平均

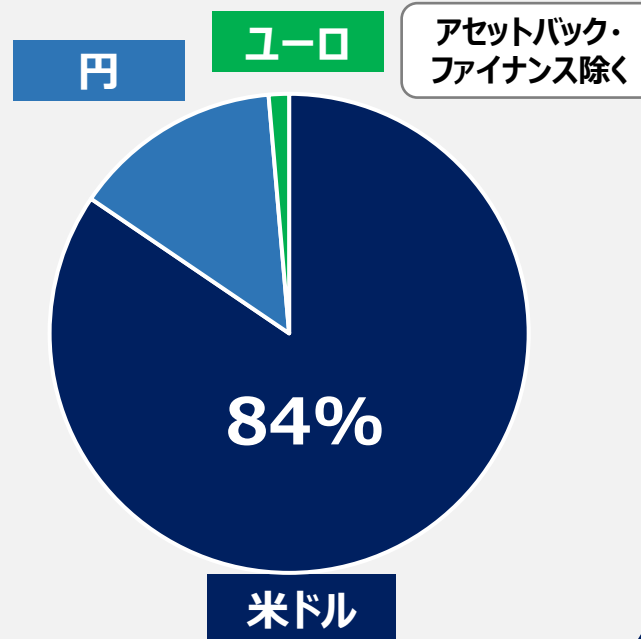
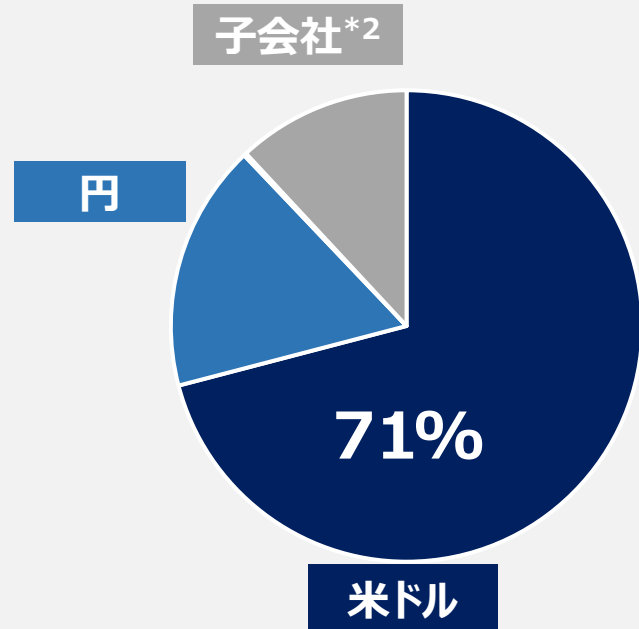
通貨内訳

投資と資金化、負債の調達と返済は原則それぞれ同通貨にて

投資と資金化

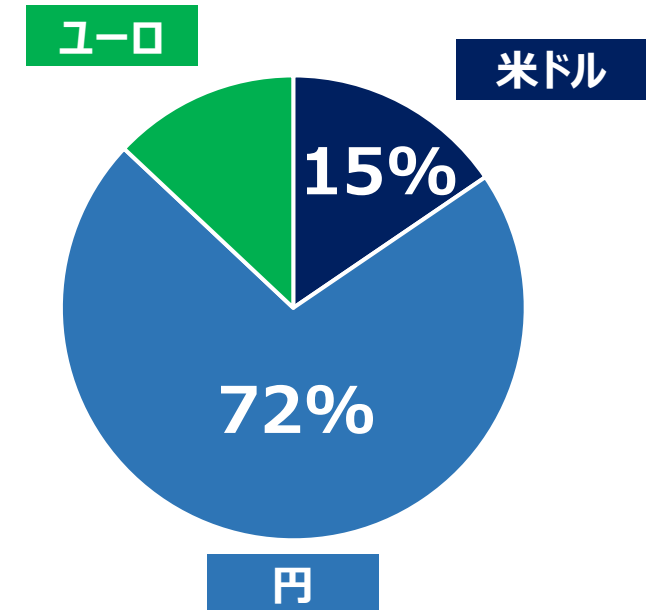
手元流動性：5.1兆円*1

保有株式価値：16.9兆円*3



負債構成

残高*4：6.6兆円



(注) 2023年6月末時点。1ドル=144.99円、1ユーロ=157.60円を前提に、円建て換算

*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物は含む。)

*2 SB Northstar 現金及び現金同等物を含む。

*3 SBG単体保有株式価値。詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体保有株式価値」を参照

*4 2023年6月末時点のSBG単体有利子負債 (子会社有利子負債を除く)

為替影響 (FY2023 Q1)

円安はNAVと資本にプラスの影響
 主にグループ会社からの外貨建借入に係る為替差損が発生

NAVへの影響

+1.3兆円

会計への影響

資本
+1.3兆円

連結純利益
-0.5兆円

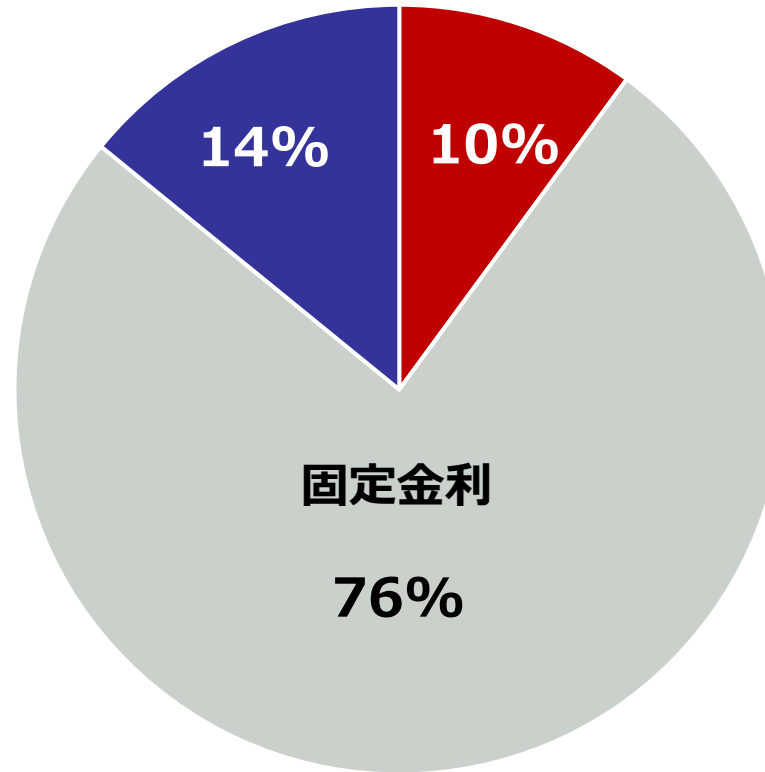
デットの固定・変動比率

短期的な金利上昇による利払急増のリスクなし

SBG単体有利子負債^{*1}における固定・変動比率

変動金利（ドル）

1%上昇で\$0.1B利払増
ドル預金の受取利息の上昇
で相殺



変動金利（円）^{*2}

1%上昇で88億円利払増^{*3}

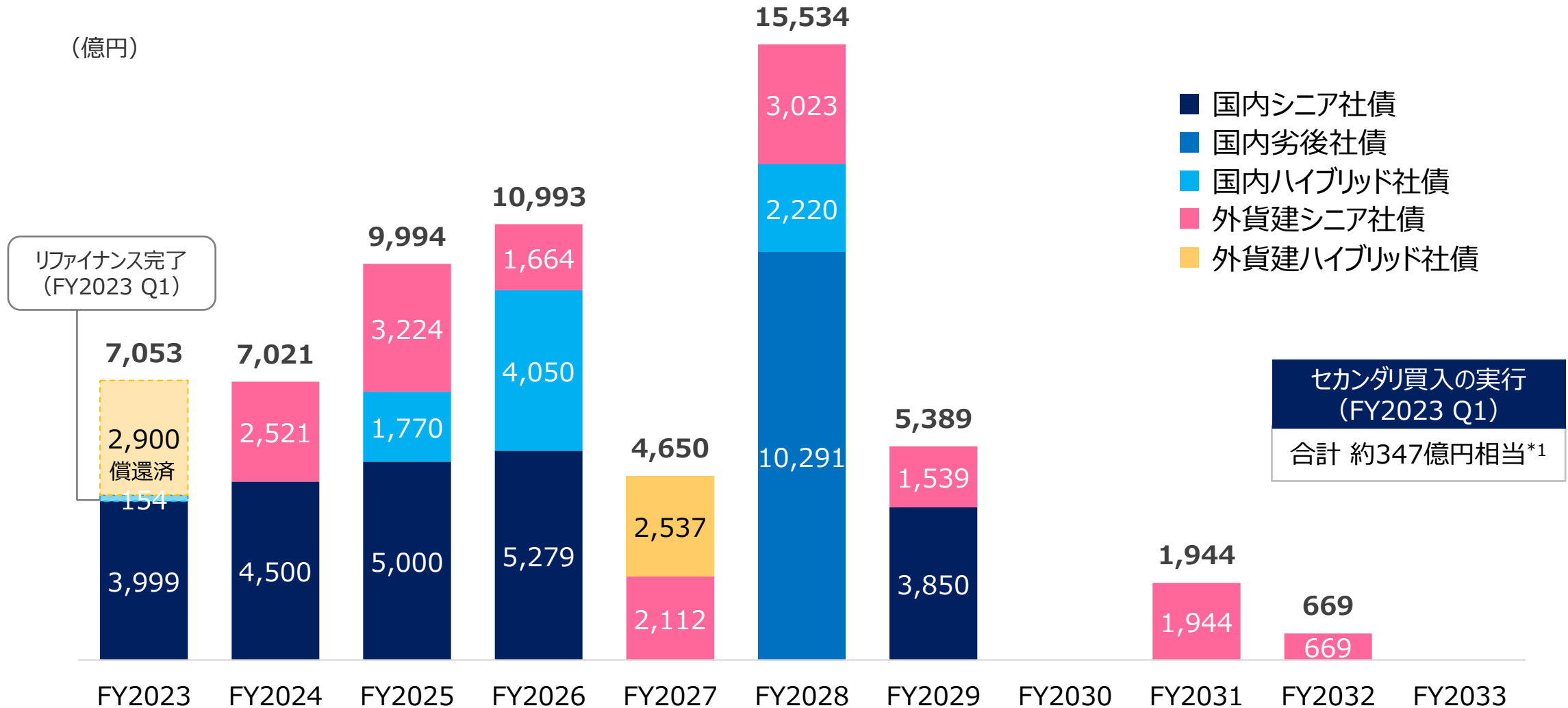
*1 2023年6月末時点のSBGおよび資金調達を行う子会社における有利子負債残高（含むマージンローン、除く株式先渡契約）

*2 含むCP残高

*3 円変動分にかかる12か月の利払増額（推計）

社債償還スケジュール

手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施



*1 期中平均レートにて換算。通貨別の内訳は国内230億円、ユーロ建43百万ユーロ(64億円相当)、米ドル建38百万米ドル(53億円相当)。

• 2023年6月末時点発行残高。バイバックにより取得した社債を除く。

• ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース。

• 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=144.99円、1ユーロ=157.60円にて換算

FY2023 調達・運用方針

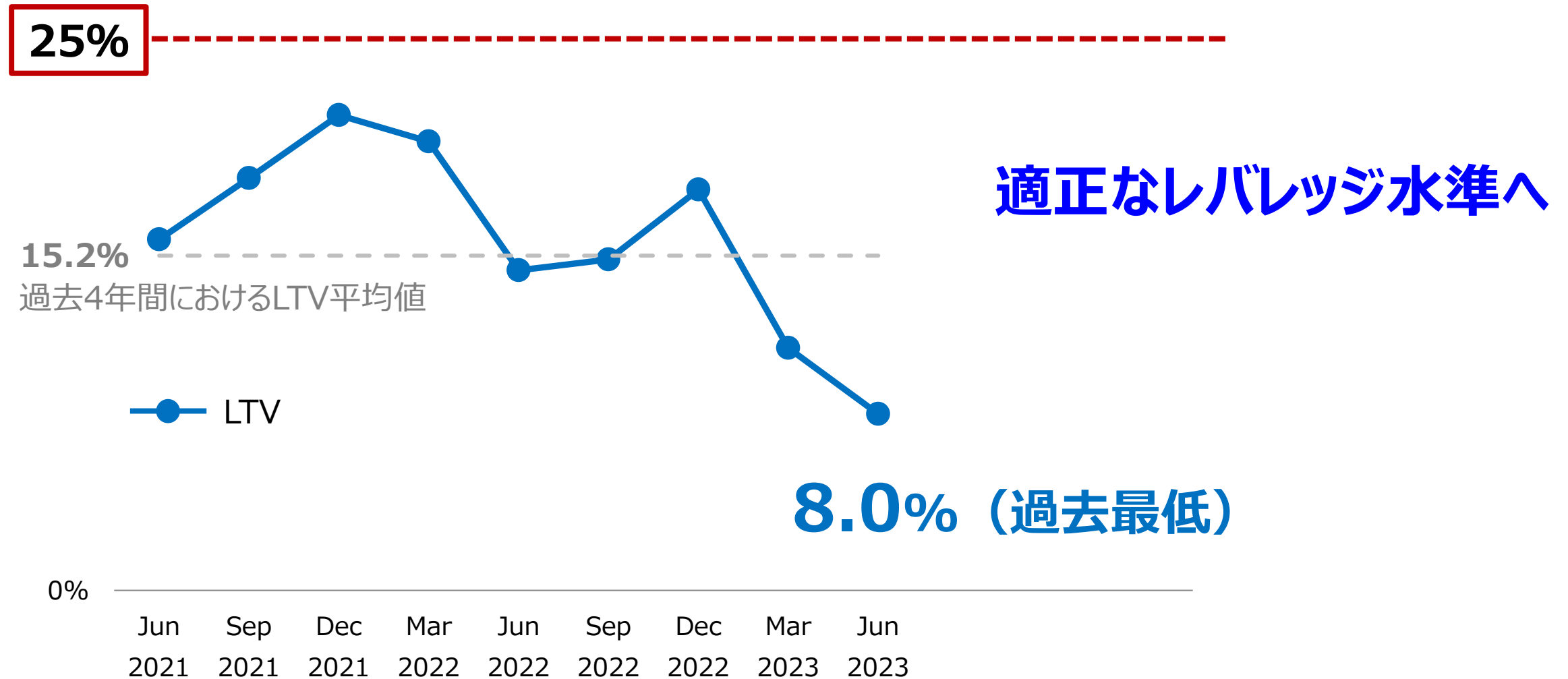
調達：リファイナンスベースでの調達が中心に

余資運用：運用の多様化に取り組み

| | | |
|-------------|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 調達 | 社債 | <p>現時点では主にリファイナンスを想定。積極調達の予定なし</p> <p>国内：2024年3月に約4,000億円の国内債の償還</p> <p>海外：ハイブリッド債のリファイナンス完了</p> |
| | ローン | <p>現時点で予定はなし</p> <p>コミットメントラインは年度の定期更改を実行予定（Q2）</p> |
| | アセットバック ファイナンス | <p>豊富なネットアセットを活用した調達の多様化を常に検討</p> |
| 余資運用 | | <p>現在は主に米ドル預金で運用</p> <p>信用力の高い複数の金融機関に分散</p> <p>引き続き運用の多様化に取り組む</p> |

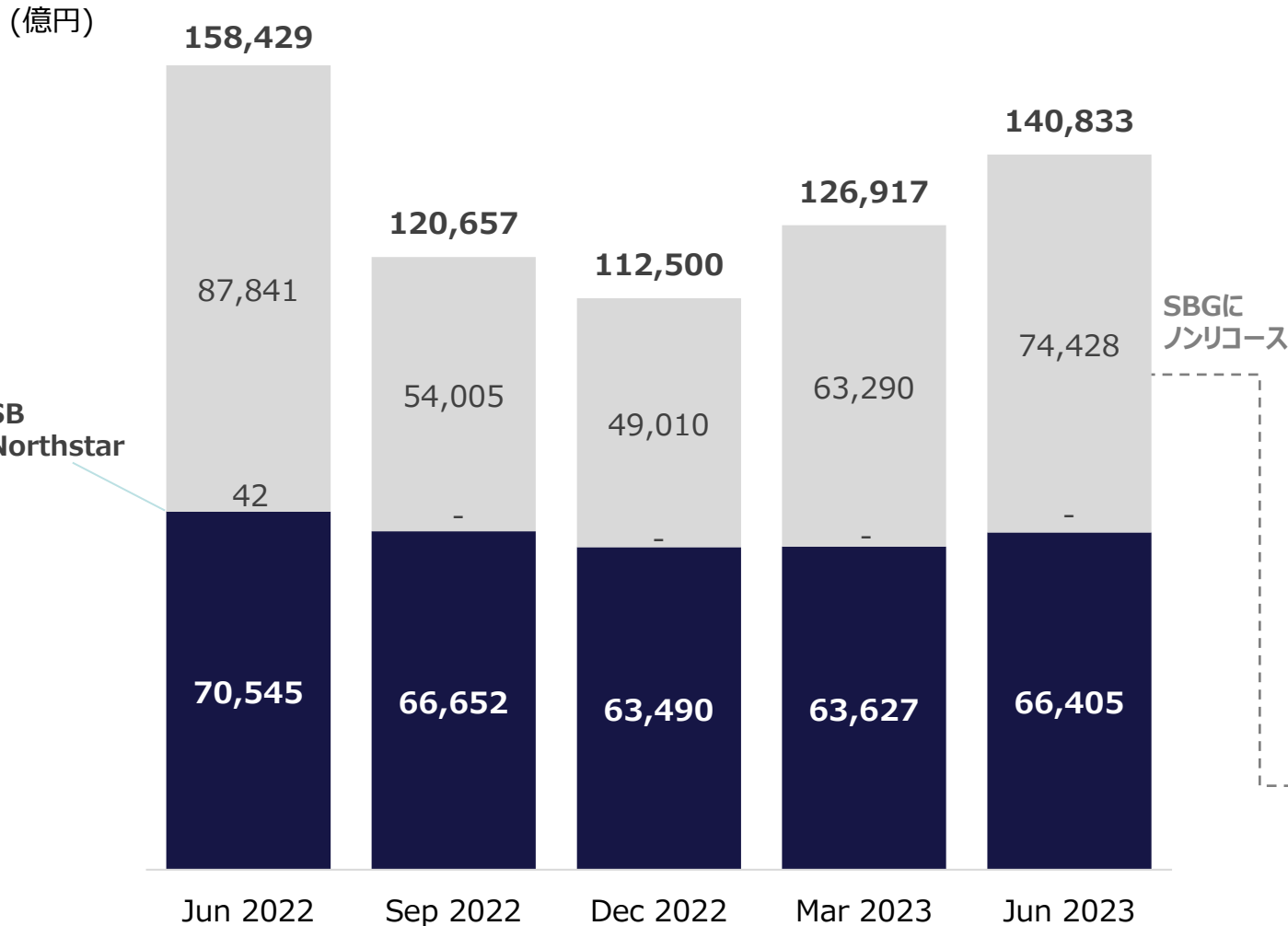
LTVコントロール方針

投資再開後も、余裕を持ったLTV管理を継続



SBG単体 有利子負債*1

リファイナンス目的のハイブリッド調達により、SBG単体有利子負債は微増



| 2023年3月末からの主な変動要因 | |
|---------------------------|----------------|
| ・ハイブリッド社債の発行、ハイブリッドローン調達計 | +2,751億円*2 |
| ・株式先渡売買契約の締結 | +\$4.4B (アリババ) |

| 2023年6月末 内訳 | | (億円) |
|--------------------------|----------------|----------------|
| SBG 借入金 | 対3月末 | |
| 銀行借入 | 2,942 | -39 |
| ハイブリッドローン | 1,348 | +511 |
| その他 | 0 | - |
| 小計 | 4,290 | +472 |
| SBG 社債・CP | | |
| 国内シニア債 | 22,528 | -206 |
| 国内劣後債 | 10,174 | -202 |
| 国内ハイブリッド債 | 8,071 | +2,182 |
| 外債 | 18,731 | +200 |
| CP | 1,890 | +280 |
| 小計 | 61,393 | +2,253 |
| SBG リース負債 | 104 | -3 |
| 子会社 有利子負債 | | |
| 株式先渡契約金融負債 | 52,382 | +9,746 |
| ドイツテレコム株式を活用したカラー取引 | 4,815 | +402 |
| ソフトバンク株式を活用したマージンローン | 4,978 | +3 |
| アーム株式を活用したアセットバック・ファイナンス | 12,253 | +987 |
| その他 | 617 | +56 |
| 小計 | 75,045 | +11,194 |
| 合計 | 140,833 | +13,916 |

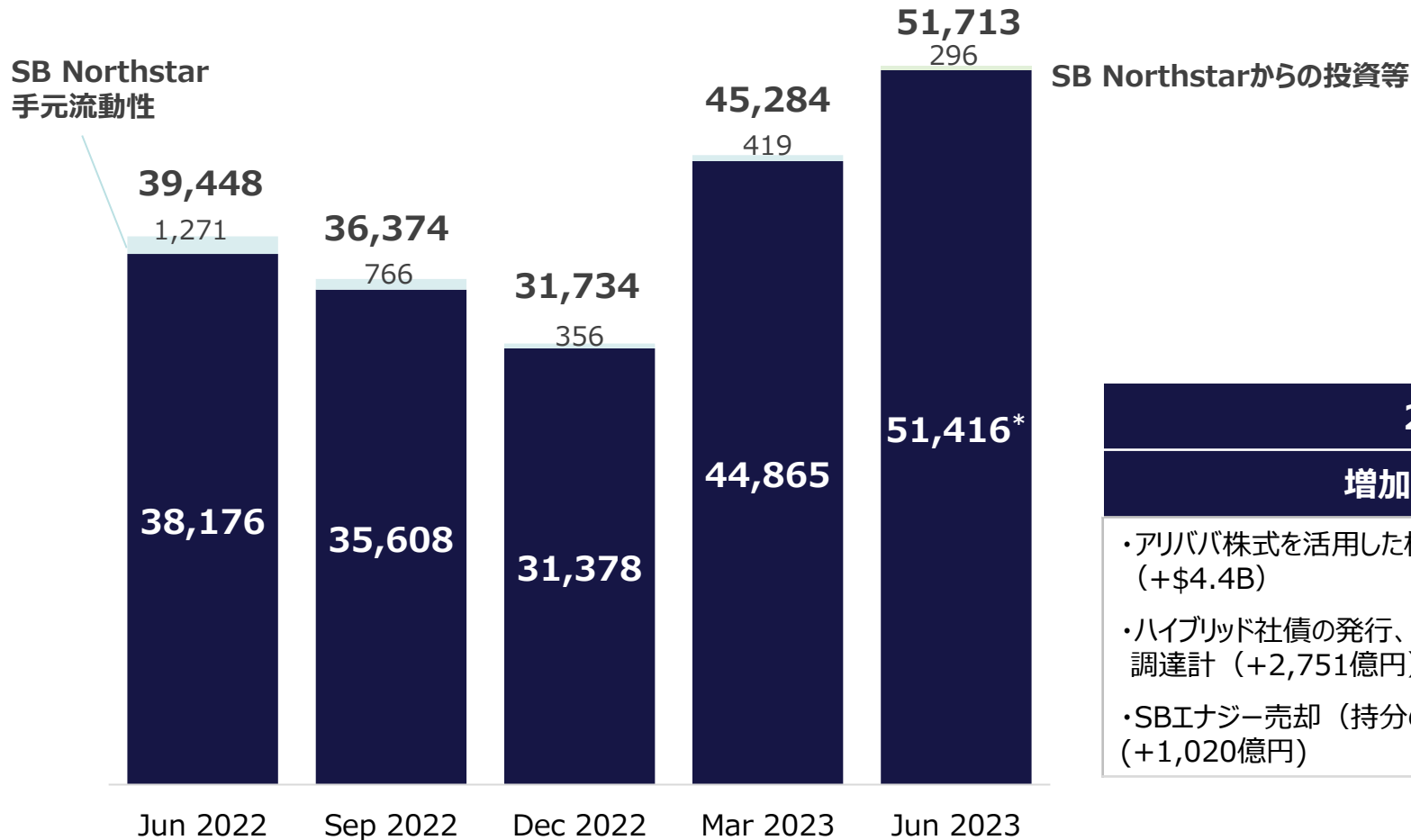
*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

*2 当該ハイブリッド社債およびハイブリッドローンは、全額をSBG単体有利子負債に計上。調整後SBG単体純有利子負債においては、ハイブリッドファイナンス調整項目として、50%を有利子負債から控除。
詳細はAppendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

SBG単体 手元流動性

5兆円を超える潤沢な手元流動性を確保

(億円)

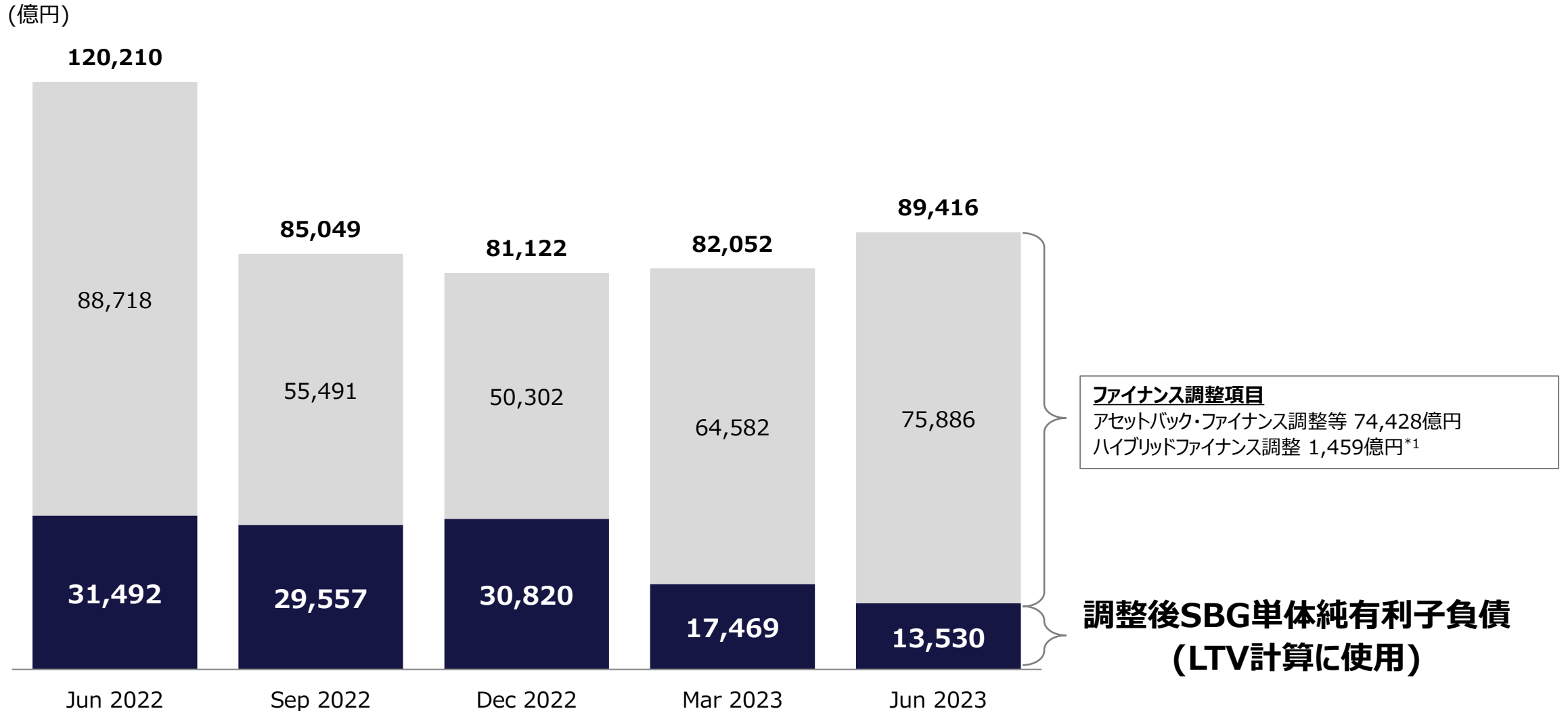


| 2023年3月末からの主な変動要因 | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 増加 | 減少 |
| <ul style="list-style-type: none"> アリババ株式を活用した株式先渡売買契約 (+\$4.4B) ハイブリッド社債の発行、ハイブリッドローン 調達計 (+2,751億円) SBIナジー売却 (持分の85%) (+1,020億円) | <ul style="list-style-type: none"> SVF2・LatAm・SBG等における投資 (-\$1.8B) 社債バイバックおよび満期償還 (-1,530億円相当) 税金等 (-2,896億円) |

(注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)。SBG単体ベース
 * 2023年6月末より、SBG単体手元流動性にSB Northstar 現金及び現金同等物を含む(2,483億円)。

SBG単体 純有利子負債

調整後純有利子負債は1.4兆円の低水準まで大幅に減少

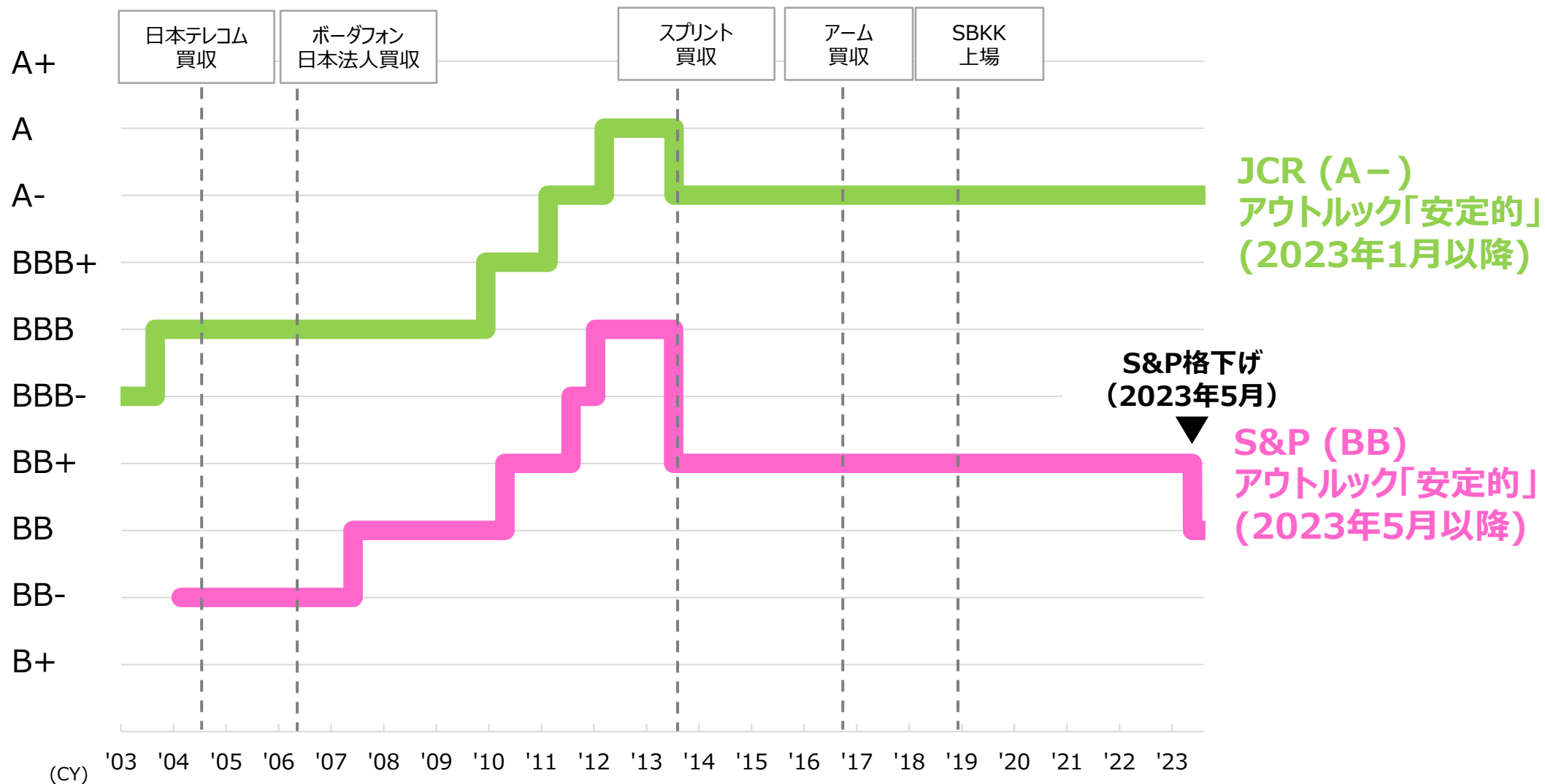


・ SBG単体手元流動性は、SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物は含む。

*1 早期償還を通知済みのハイブリッド社債についてはその全額を有利子負債に計上（米ドル建ノンコール6年永久劣後社債（償還日：2023年7月19日）および第2回国内ハイブリッド社債（償還日：2023年9月16日））

詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

SBGの格付推移



(注) 2023年8月8日時点

格付機関とのコミュニケーション（JCRおよびS&P）

経営陣を交えて格付機関との親密な対話を継続

格付機関の懸念点

上場株比率が回復しない

大幅なポートフォリオ価値の下落によってLTVが悪化

ファンドからの資金回収が遅れるなか、投資が急拡大し、流動性が悪化

更なる投資環境の悪化

当社の現状

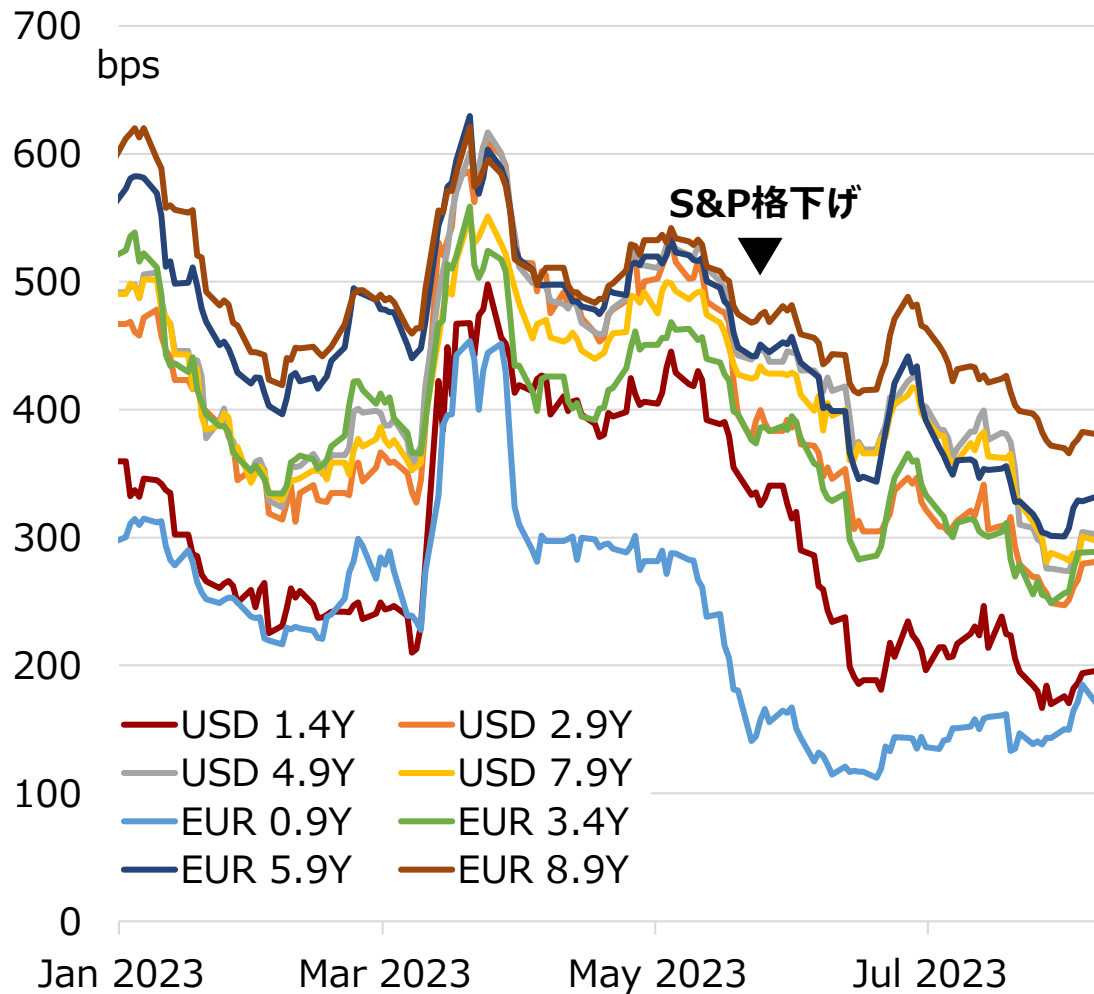
- アームの新規株式公開が実現した場合*1に大幅に回復見込み
- 上場株の減少は主に資金化によるものであり、手取金は最も流動性が高い現預金で保持
- 守りの財務運営により、LTVを8.0%に大幅改善
- 投資再開も投資ペースをコントロール
- 約6兆円にのぼる手元流動性を確保
- 上場株式のパフォーマンスが年初来で回復
- ファンド事業に底打ちの兆し

*1 本新規株式公開の規模及び価格帯はまだ決定されていない。本新規株式公開は、市場及びその他の状況、並びにSECによる審査プロセスの完了を条件としている。本件に関する詳細は、「Arm LimitedによるForm F-1登録届出書ドラフトのコンフィデンシャル・サブミッションに関するお知らせ」(<https://group.softbank/news/press/20230501>)を参照

当社クレジットスプレッド

格下げ後もタイト化基調で推移

SBG シニア外債スプレッド



SBG 5年CDS



(注) 2023年8月7日時点。BloombergおよびCapital IQを基に当社作成。2021年7月発行のシニア外債のZスプレッドを参照

財務方針の堅持

「守り」「攻め」
両面に対応
できる財務運営

1

通常時 LTV25%未満 で運用 (異常時でも上限35%)

2

少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持

3

SVFや子会社から 継続的な配当収入 を確保

更なるダウンサイド
にも耐える「守り」

財務の安全性を
維持しつつ
情報革命を牽引する
投資は実行

通常時 LTV25%未満で運用
(2023年6月末 LTV=8.0%)

少なくとも2年分の社債償還資金を保持
(2023年6月末 手元流動性=5.8兆円)



バランスを常に考慮

* NAVディスカウント水準も考慮事項

SBG連結ベース法人所得税支払額(純額)

(億円)

| | FY2018 | FY2019 | FY2020 | FY2021 | FY2022 | 5年計 |
|------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 連結ベース | 4,154 | 6,363 | 4,455 | 5,893 | 5,259 | 26,124 |
| 国内 | 2,843 | 5,752 | 3,105 | 5,512 | 4,697 | 21,909 |
| SBGおよび国内中間持ち株会社 (100%子会社) | 368 | 3,247 | 357 | 2,000 | 2,142 | 8,114 |
| 国内事業会社 (主にソフトバンク、ヤフー等) | 2,475 | 2,505 | 2,748 | 3,512 | 2,555 | 13,795 |
| 海外 | 1,311 | 611 | 1,350 | 381 | 562 | 4,215 |

(注) 納付額と還付額の純額を記載
 法人所得税の支払額(連結)は、連結キャッシュ・フロー計算書における「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致
 FY2018の還付額のうち839億円、FY2020の還付額のうち1,211億円はそれぞれ前期に支払った税金の還付に該当するため前期の支払額とネットして表示
 SBGがFY2022の課税所得に基づきFY2023Q1に支払った2,292億円のキャッシュタックスは、上表のFY2022の法人税の支払額には含まれていない。

(参考) 連結法人所得税支払額トップ10 (FY18-22)

(億円)

| | 会社名 | FY2018 | FY2019 | FY2020 | FY2021 | FY2022 | 5年計 |
|----|--------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1 | トヨタ自動車 | 8,366 | 7,775 | 8,101 | 8,098 | 12,972 | 45,312 |
| 2 | NTT | 6,134 | 4,883 | 5,243 | 4,343 | 7,384 | 27,987 |
| 3 | ソフトバンクグループ° | 4,154 | 6,363 | 4,455 | 5,893 | 5,259 | 26,124 |
| 4 | INPEX | 3,881 | 4,439 | 2,181 | 3,527 | 9,060 | 23,088 |
| 5 | KDDI | 2,887 | 3,040 | 3,314 | 3,671 | 2,895 | 15,807 |
| 6 | 三井住友フィナンシャルグループ° | 2,838 | 2,858 | 1,357 | 2,687 | 3,844 | 13,584 |
| 7 | 本田技研工業 | 2,636 | 2,305 | 2,063 | 2,031 | 4,013 | 13,048 |
| 8 | 三菱UFJフィナンシャル・グループ° | 3,020 | 1,281 | 1,247 | 2,201 | 4,775 | 12,525 |
| 9 | 日本郵政 | 3,672 | 2,215 | 1,686 | 2,748 | 1,246 | 11,568 |
| 10 | ソニーグループ° | 2,105 | 2,169 | 1,191 | 2,699 | 2,979 | 11,143 |

(注) 出所： S&P Global Capital IQ

基準：(1)日本市場における上場企業を抽出、(2)連結ベースの法人税支払額を集計(=連結キャッシュ・フロー計算書における法人税支払額+還付額)、(3)FY2018~2022の合計納税額ランキング上位10社
 ソフトバンクグループ： FY2018の還付額のうち839億円、FY2020の還付額のうち1,211億円はそれぞれ前期に支払った税金の還付に該当するため前期の支払額とネットして表示

Appendix

2023年6月末：保有株式価値（算出方法）

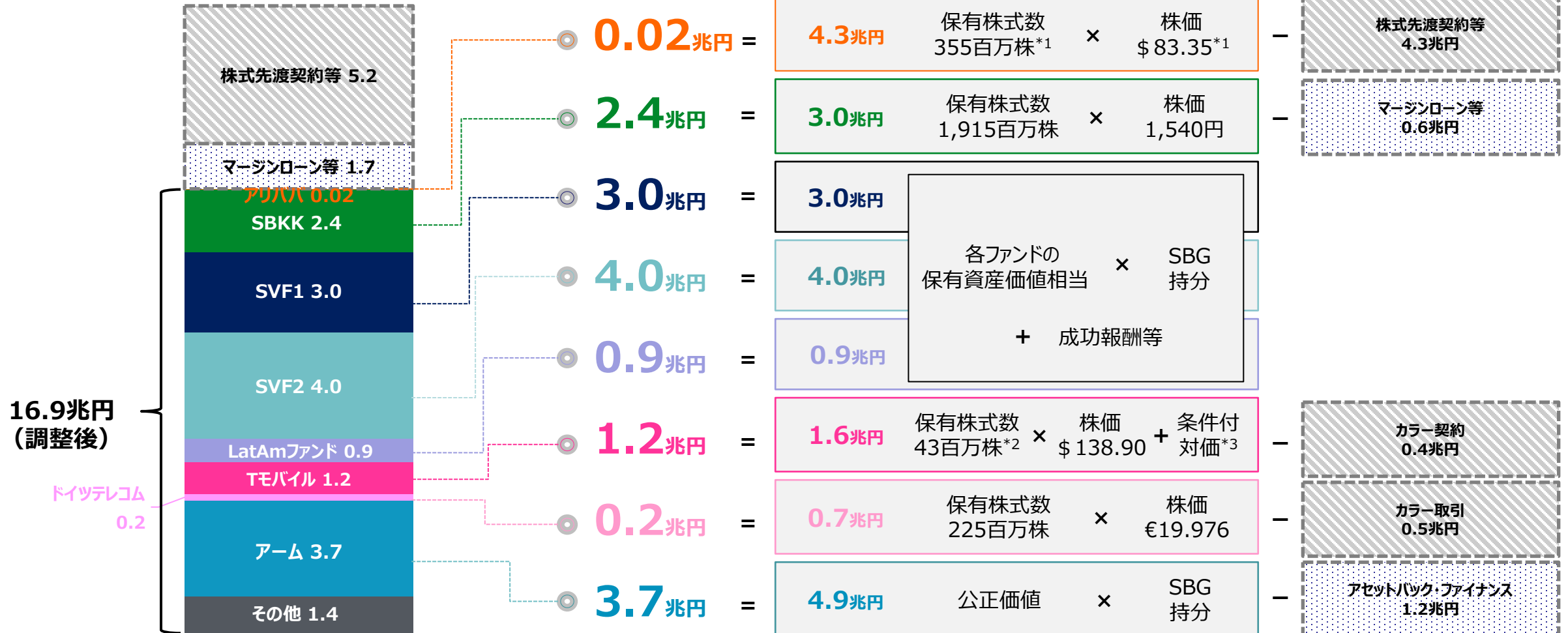
1USD=144.99円

(兆円)

23.8兆円
(調整前)

保有株式価値
(調整後)

保有株式価値
(調整前)



Jun 2023

(注) 各計算式の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

*1 SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価 *2 ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数を含む。

*3 一定の条件下でTモバイル株式をSBGとその子会社が取得できる権利の公正価値

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値

(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

1.35兆円

=8.0%

(V) 調整後
SBG単体 保有株式価値*1

16.90兆円



| | | | | | | | |
|---------------------|--------------|-------------------|--------------|--------------------|--------------|------------------------|-------|
| アリババ | +4.29 | SBKK | +2.95 | Tモバイル | +1.62 | SVF1 | +3.03 |
| アセットバック・ファイナンス | -4.27 | アセットバック・ファイナンス | -0.56 | アセットバック・ファイナンス | -0.41 | SVF2 | +4.04 |
| アリババ (調整後) | +0.02 | SBKK (調整後) | +2.39 | Tモバイル (調整後) | +1.20 | LatAmファンド [〃] | +0.91 |
| ドイツテレコム | +0.71 | アーム | +4.88 | | | | |
| アセットバック・ファイナンス | -0.48 | アセットバック・ファイナンス | -1.23 | | | | |
| ドイツテレコム(調整後) | +0.23 | アーム (調整後) | +3.66 | | | | |

(注) 2023年6月末時点

*1 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細①

(兆円)

| 保有株式 | 金額 | 計算方法 |
|----------------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (a) アリババ | 0.02 | |
| 調整前 | 4.29 | SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価 |
| アセットバック・ファイナンス調整 | -4.27 | 複数の株式先渡し買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（2023年6月30日の同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額（4兆2,652億円） |
| (b) SBKK | 2.39 | |
| 調整前 | 2.95 | SBGの保有株式数×同社株価 |
| アセットバック・ファイナンス調整 | -0.56 | SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,609億円） |
| (c) SVF1 | 3.03 | SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等 |
| (d) SVF2 | 4.04 | SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等 |
| (e) LatAmファンド | 0.91 | LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額 |
| (f) アーム | 3.66 | |
| 調整前 | 4.88 | SVF1において算出されたアームの全株式の公正価値に基づくSBG持分の公正価値（希薄化前の発行済株式に対するSBGの持分：75.01%） |
| アセットバック・ファイナンス調整 | -1.23 | SBGが保有する同社株式を活用したアセットバック・ファイナンスによる借入の負債残高相当額（1兆2,253億円） |

(注) 2023年6月末時点

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細②

(兆円)

| 保有株式 | 金額 | 計算方法 |
|------------------------|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (g) Tモバイル | 1.20 | |
| 調整前 | 1.62 | SBGの保有株式数（ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数（2023年6月末時点：34,971,809株）を含む）×同社株価 + 一定の条件下でTモバイル株式(48,751,557株)をSBGが無償で取得できる権利の公正価値 |
| アセットバック・ファイナンス調整 | -0.41 | 下記のアセットバック・ファイナンスの決済に必要な金額を控除 ・ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債 ・Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約（カラー契約）の満期決済金額（同社株価で算出）（4,149億円） |
| (h) ドイツテレコム | 0.23 | |
| 調整前 | 0.71 | SBGの保有株式数×同社株価 |
| アセットバック・ファイナンス調整 | -0.48 | 2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額（4,794億円） |
| (i) その他 | 1.42 | 上場株式：SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出 SB Northstar（上場株投資）：SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分+SBGが保有するNVIDIA Corporation株式数×同社株価 ・SB Northstarの現金及び現金同等物ならびにマージンローンおよびプライムブローカレッジローン以外の有利子負債はSBG単体純有利子負債と見なして扱い、SB NorthstarのNAVの算出には含めない。なお、SB Northstarのマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2023年6月末においていずれもゼロ。 |
| SBG単体 調整後保有株式価値 | 16.90 | 財務編P34からの(a)～(i)までの合計額 |

(注) 2023年6月末時点

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債

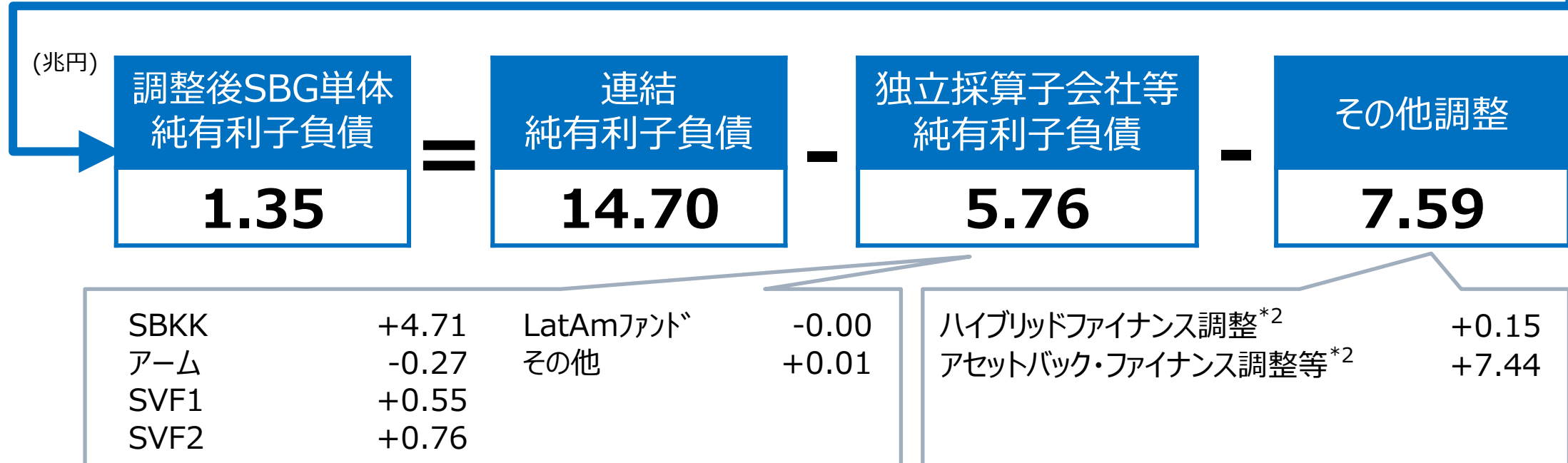
(L) 調整後
SBG単体 純有利子負債*1

1.35兆円

=8.0%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

16.90兆円



(注) 2023年6月末時点

*1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない。

*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細

(兆円)

| | | |
|--------------------------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| SBG単体 調整前純有利子負債 | 8.94 | 連結純有利子負債-独立採算子会社等^{*1}の純有利子負債 |
| ハイブリッドファイナンス調整 | -0.15 | ハイブリッド債およびハイブリッドローンについて、期限付きのものは連結会計上、全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除、永久債については連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。 ただし、早期償還を通知済みのハイブリッド社債についてはその全額を有利子負債に計上（米ドル建ノンコール6年永久劣後社債（償還日：2023年7月19日）および第2回国内ハイブリッド債（償還日：2023年9月16日））。 |
| アセットバック・ファイナンス調整等 | -7.44 | |
| アリババ | -4.76 | アリババ株式を活用した複数の株式先渡売買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約）に係る株式先渡契約金融負債（4兆7,647億円） |
| アーム | -1.23 | 同社株式を活用したアセットバック・ファイナンスによる借入の負債残高相当額（1兆2,253億円） |
| Tモバイル | -0.41 | Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約（カラー契約）に係る株式先渡契約金融負債（4,098億円） |
| ドイツテレコム | -0.48 | 2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額（4,815億円） |
| SBKK | -0.56 | SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,615億円） |
| SBG単体 調整後純有利子負債 | 1.35 | |

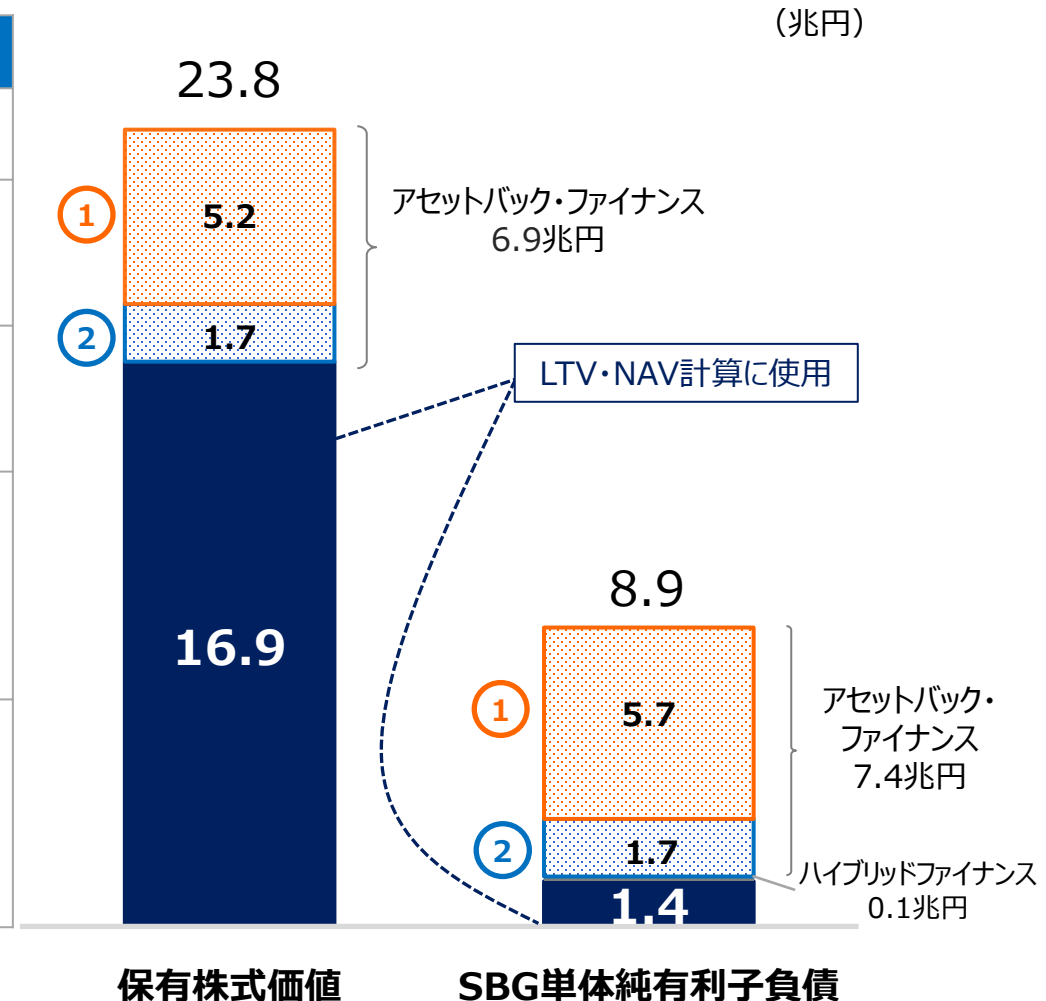
(注) 2023年6月末時点

*1 SB Northstarの現金及び現金同等物ならびにマージンローンおよびプライムブローカレッジローン以外の有利子負債をSBG単体純有利子負債に含める。なお、SB Northstarのマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2023年6月末においていずれもゼロ。

LTV・NAV計算におけるアセットバック・ファイナンス調整

ノンリコースのアセットバック・ファイナンスはデットから控除
同時に、決済に必要となるアセット価値をアセットから控除

| | ① フォワード／カラー／プット | ② マージンローン等 |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主な対象株式 | アリババ | SBKK／アーム |
| 内容 | 株式先渡契約* ¹ に基づく資金調達 (SBGにノンリコース) | 株式を担保に借入を行う資金調達 (SBGにノンリコース) |
| デット控除額 | <ul style="list-style-type: none"> ・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変 | <ul style="list-style-type: none"> ・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変 |
| アセット控除額 | <ul style="list-style-type: none"> ・期末株価を基に算出した満期決済金額の想定額 ・株価水準によって変動 | 返済に必要なアセット相当額 (バランスシート上のデット計上額) |
| 株価下落の影響 | <ul style="list-style-type: none"> ・フロア価格を下回る株価では受渡金額が減少 ・追加担保等や期限前返済は不要 | <ul style="list-style-type: none"> ・一定の株価水準を下回る場合、追加担保や期限前返済が必要 ・返済金額は不変 |



(注) 2023年6月末時点

*1 あらかじめ合意された価格 (フォワード) または価格レンジ (カラー・プット) で満期に対象株式を売買する契約を締結する。

(参考) フォワード取引、カラー取引

| | |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>目的</p> | <p>デリバティブを活用したノンリコースの資金調達</p> |
| <p>概要</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 将来時点で、当初合意した価格もしくはレンジで決済する取引 • 株式担保とそれを参照するデリバティブを見合いに資金調達 • 原則、満期において現金と株式による決済のいずれも選択可 • 株価下落で満期時の決済金額が減少、株価上昇で増加する |
| <p>フォワード取引</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 担保株式を、あらかじめ合意した先渡価格で決済 • 決済価格は、担保株式の株価変動にかかわらず固定。よって将来の株価上昇によるアップサイドは享受できない |
| <p>カラー取引</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 担保株式を、あらかじめ合意した価格レンジで決済 • 株価下落時でも、価格レンジ下限で決済可。他方、株価上昇によるアップサイドは価格レンジ上限に限定 |

連結：有利子負債、手元流動性、純有利子負債

連結有利子負債*1

(単位:億円)

| | Jun 2022 | Sep 2022 | Dec 2022 | Mar 2023 | Jun 2023 |
|-----------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| SBG単体 | 158,429 | 120,657 | 112,500 | 126,917 | 140,833 |
| うち、SB Northstar | 42 | - | - | - | - |
| SVF1&2、LatAmファンド | 14,134 | 14,811 | 13,199 | 13,227 | 14,199 |
| ソフトバンク事業 | 62,202 | 61,350 | 62,096 | 61,347 | 62,406 |
| その他（アーム等） | 3,744 | 1,782 | 1,652 | 1,661 | 1,646 |
| 合計 | 238,509 | 198,600 | 189,448 | 203,152 | 219,085 |

連結手元流動性*2

(単位:億円)

| | Jun 2022 | Sep 2022 | Dec 2022 | Mar 2023 | Jun 2023 |
|-----------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| SBG単体 | 39,448 | 36,374 | 31,734 | 45,284 | 51,713 |
| うち、SB Northstar | 1,271 | 766 | 356 | 419 | 296 |
| SVF1&2、LatAmファンド | 733 | 502 | 1,026 | 1,120 | 1,129 |
| ソフトバンク事業 | 12,488 | 13,925 | 18,254 | 17,022 | 15,348 |
| その他（アーム等） | 6,671 | 6,478 | 3,661 | 3,830 | 3,888 |
| 合計 | 59,341 | 57,279 | 54,675 | 67,255 | 72,077 |

連結純有利子負債*3

(単位:億円)

| | Jun 2022 | Sep 2022 | Dec 2022 | Mar 2023 | Jun 2023 |
|-----------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| SBG単体 | 118,981 | 84,283 | 80,766 | 81,633 | 89,120 |
| うち、SB Northstar | -1,229 | -766 | -356 | -419 | -296 |
| SVF1&2、LatAmファンド | 13,401 | 14,310 | 12,174 | 12,107 | 13,070 |
| ソフトバンク事業 | 49,713 | 47,425 | 43,842 | 44,325 | 47,058 |
| その他（アーム等） | -2,927 | -4,696 | -2,009 | -2,168 | -2,241 |
| 合計 | 179,168 | 141,321 | 134,773 | 135,897 | 147,007 |

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。

*2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。PayPay銀行の手元流動性は含まない。2023年6月末より、SBG単体手元流動性にSB Northstar 現金及び現金同等物を含む。

*3 PayPay銀行の「銀行業の預金 - 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ

QUARTER ENDED JUNE 30, 2023

Investor Briefing

SoftBank Vision & LatAm Funds

NAVNEET GOVIL

CFO, SB Investment Advisers & CFO, Member of the Executive Committee, SB Global Advisers

Important Information (1 of 2)

This presentation (this “Presentation”) is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, “SoftBank”) in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund I” or “SVF I”) or SoftBank Latin America Fund GP Ltd and SBLA Holdings II DE LLC (together with, as the context may require, any parallel funds, feeder funds, co-investment vehicles or alternative investment vehicles, the “LatAm Funds”) and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or any other fund, managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the “Manager” or “SBIA”), or SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, “SVF II” or the “Vision Fund II”), managed by SB Global Advisers Limited (“SBGA”) and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund I, Vision Fund II, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SBGA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund I, Vision Fund II, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBGA or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund I is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund I or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund I, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund I, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager’s investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund I may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes “forward-looking statements,” which can be identified by the use of terms such as “may”, “will”, “should”, “expect”, “project”, “estimate”, “intend”, “continue”, “target” or “believe” (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund I or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund I, or any successor fund managed by the Manager or the adequacy of the information contained herein. Any representation to the contrary is unlawful. Except where otherwise indicated herein, the information provided in this Presentation is based on matters as they exist as of the date of preparation of this Presentation and not as of any future date, and will not be updated or otherwise revised to reflect information that subsequently becomes available, or circumstances existing or changes occurring after the date hereof.

Important Information (2 of 2)

Vision Fund I performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund I's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund I performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund I as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund I. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund I in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund I or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations and assumptions with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund I's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

Topics

01- Progress & Highlights

02- Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)

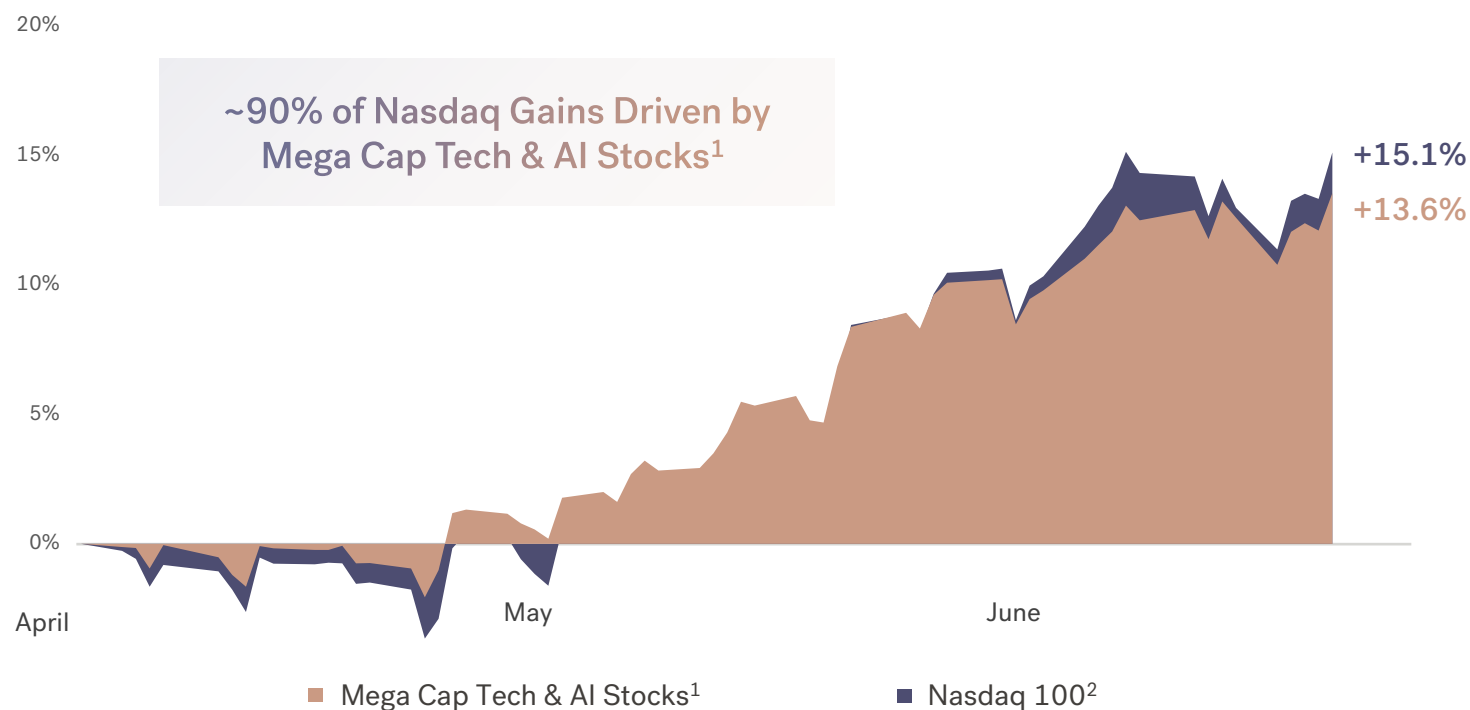
03- In Focus: Innovation in the AI Era

Progress & Highlights

Nuanced Market Rebound

MARKET PERFORMANCE DRIVEN BY SELECT NAMES

Market Capitalization % Change – April to June 2023



Broadening Horizon of AI Applications



Federal Reserve Rate Hike Cycle Ongoing



Inflation Eases in the US, Varies Globally



VC Capital Deployment Moderates

Footnotes:

1. Source: Capital IQ. Mega Cap Tech & AI Stocks index represents the percent change in the sum of the market capitalization of Nvidia, Meta, Tesla, Amazon, Google, Microsoft and Apple between April 1, 2023, and June 30, 2023.

2. Source: Capital IQ. NASDAQ 100 Index represents the percent change in the sum of the market capitalization of all stocks in the NASDAQ Composite Index between April 1, 2023, and June 30, 2023.

The information is provided for illustrative purposes only. Certain information provided herein is provided by a third-party and SBIA makes no representation regarding its accuracy. The criteria for including securities in these indices are different than SBIA's criteria for choosing investments for Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Funds. Specifically, SVF1, SVF2, and the LatAm Funds do not invest in the securities comprising these indices. An investment in SVF1, SVF2, or the LatAm Funds generally will be subject to expenses, management fees, and carried interest charged or payable by SVF1, SVF2, or the LatAm Funds, none of which are reflected in these indices. For the foregoing and other reasons, the returns achieved by SVF1, SVF2, or the LatAm Funds and the returns of the indices should not be considered comparable. Past performance is not indicative of future results.

SoftBank
Vision Fund 1SoftBank
Vision Fund 2SoftBank
LatAm Funds

Combined

| | | | | |
|---------------------------------------------------------------|----------|-----------|----------|----------|
| Total Commitment | \$98.6B | \$60.0B | \$7.6B | \$166.2B |
| Acquisition Cost¹ | \$87.8B | \$51.5B | \$7.3B | \$146.6B |
| Cumulative Gross Investment Gains/(Losses)¹ | \$14.2B | \$(19.2B) | \$(1.3B) | \$(6.3B) |
| Total Fair Value² | \$102.1B | \$32.2B | \$6.0B | \$140.3B |
| Distributions³ | \$45.9B | \$9.1B | \$0.1B | \$55.1B |

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Performance
Snapshot

As of June 30, 2023

Footnotes:

1. Acquisition Cost and Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are cumulative from Fund Inception to June 30, 2023. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges and dividend income received. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding. The Total Value to Paid in Capital (TVPI) of SoftBank Vision Fund 1 is 1.12x. The TVPI is defined as Distributions plus Net Asset Value plus Accrued Preferred Equity Coupon (PEC) divided by Paid-in Capital. Distributions and Paid-in Capital are cumulative from Fund Inception to June 30, 2023. Net Asset Value plus Accrued PEC are as of June 30, 2023.
2. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of June 30, 2023. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.
3. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to June 30, 2023. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

QUARTERLY FAIR VALUE PERFORMANCE¹

+\$0.8B
COMBINED

+\$0.8B
SVF1

-\$0.3B
SVF2

+\$0.3B
LATAM

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Quarterly Performance

As of June 30, 2023

PERFORMANCE DRIVERS

Constructive AI exposure across the Vision & LatAm Funds, with large positions benefitting

Broad & diverse portfolio demonstrating stabilization in valuations

Sector-specific developments impacted select exposures –
Proptech and US Autonomous Vehicles



Footnotes:

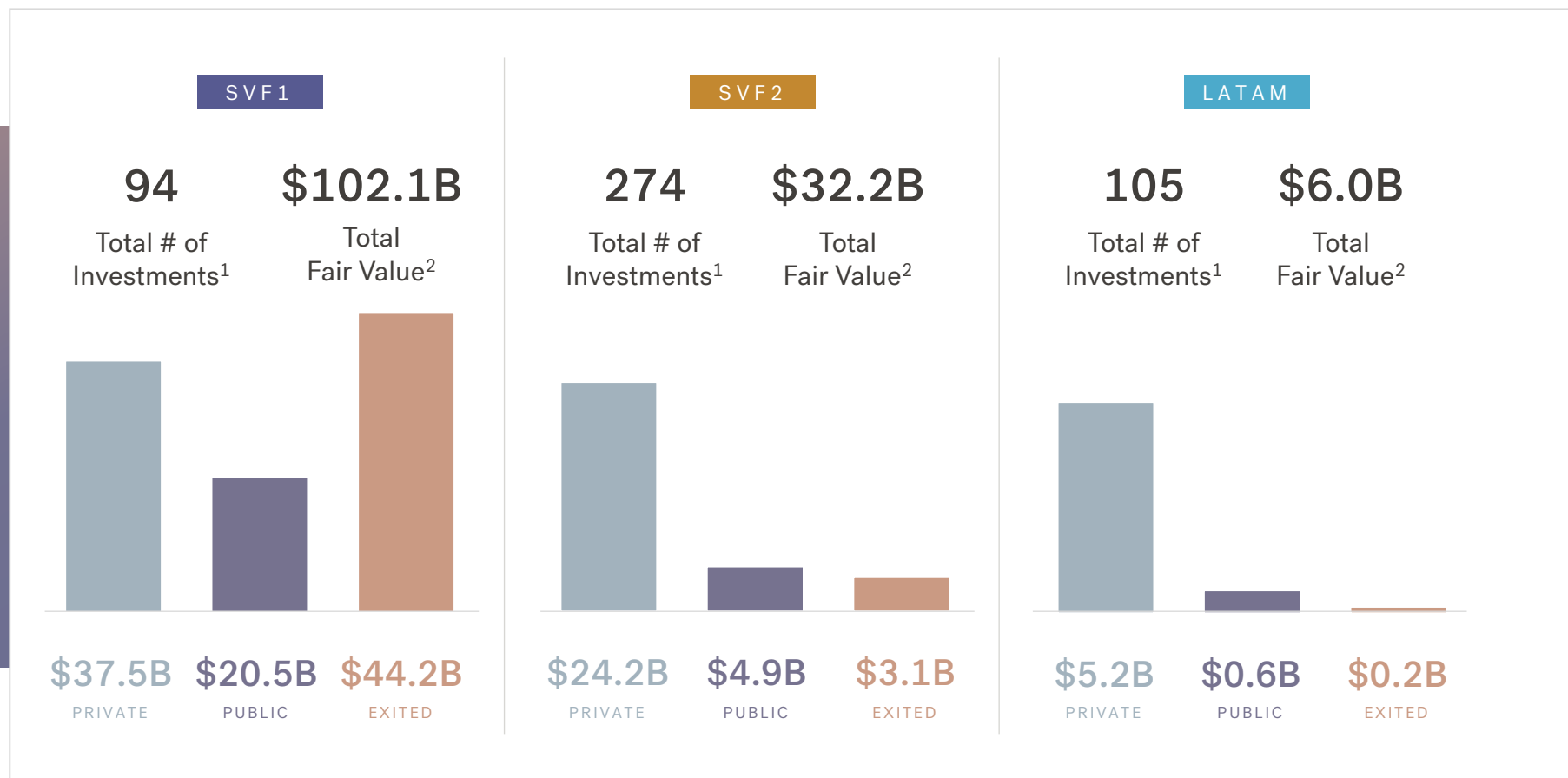
1. Quarterly Fair Value Performance is the change in fair value of the SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds, together the "Combined Funds" between April 1, 2023, and June 30, 2023. The change in Quarterly Fair Value Performance is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges and dividend income received.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Fund. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Past performance is not indicative of future results.

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Fair Value
By Fund

As of June 30, 2023



Footnotes:

1. Total Number of Investments includes Investments in portfolio companies made by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, SoftBank LatAm Funds, and joint-ventures with existing portfolio companies from Funds inception to June 30, 2023. It does not include hedges related to the Investments. Total Investments includes both current and fully exited investments.
2. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of June 30, 2023. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the Latam Fund. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. With respect to publicly-traded securities, the valuations presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Past performance is not indicative of future results.

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Performance of Public Investments

As of June 30, 2023

Public Investments By Fair Value¹

\$26.0B

CURRENT FAIR VALUE²

+\$0.7B

QUARTERLY GAIN³

| INVESTMENT ⁴ | FAIR VALUE (\$B) | QUARTERLY GAIN (\$B) | INVESTMENT ⁴ | FAIR VALUE (\$B) | QUARTERLY GAIN (\$B) |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----------------------|
|  coupang | \$7.4 | +\$0.6 |  paytm | \$0.6 | +\$0.2 |
|  DiDi | \$2.9 | -\$0.8 |  DELIVERY Small World | \$0.5 | +\$0.1 |
|  AutoStore | \$2.9 | +\$0.1 |  COMPASS | \$0.4 | - |
|  Grab | \$2.4 | +\$0.3 |  VIR | \$0.4 | - |
|  满帮 Full Truck Alliance | \$1.2 | -\$0.3 |  wework | \$0.4 | -\$0.4 |
|  DOORDASH | \$0.9 | +\$0.2 |  AUTO1 GROUP | \$0.4 | +\$0.1 |
|  商汤 sensetime | \$0.9 | -\$0.2 |  RELAY THERAPEUTICS | \$0.4 | -\$0.1 |
|  symbolic | \$0.9 | +\$0.4 |  zomato | \$0.3 | +\$0.1 |
|  ROIVANT SCIENCE | \$0.8 | +\$0.2 |  inter | \$0.2 | +\$0.1 |
|  goto | \$0.7 | - |  policybazaar.com | \$0.2 | - |
| | | | Other Public Investments | \$1.3 | +\$0.2 |

Footnotes:










- Investments listed in the table represent the top 20 largest public assets across SVF1, SVF2, and LatAm Funds by Unrealized Fair Value as of June 30, 2023.
- Current Fair Value is the Total Public Investment Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of June 30, 2023. Excludes realized investments.
- Quarterly Gain is the change in the Total Public Investment Fair Value between April 1, 2023, and June 30, 2023.
- SVF1 investments: Coupang, DiDi, Grab, Doordash, Sensetime, Roivant, Goto, Paytm, Delivery, Compass, Vir Biotechnology, Auto1 Group, Relay Therapeutics, Zomato and Policy Bazaar. SVF2 investments: Autostore and Symbotic. LatAm Funds investments: Banco Inter. WeWork and Full Truck Alliance are both SVF1 and SVF2 investments.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Gross Investment Gains/(Losses) and Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of Vision Fund I investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. With respect to publicly-traded securities, the valuations presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date.

Performance of Private Investments by Sector

Private Investments by Sector | As of June 30, 2023

KEY METRICS BY SECTOR

| |  Frontier Tech |  Enterprise |  Fintech |  Consumer |  Transportation |  Health Tech |  Edtech |  Logistics |  PropTech |
|----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| FV BY SECTOR ¹ | \$13.9B | \$8.4B | \$6.4B | \$23.6B | \$3.6B | \$2.7B | \$1.3B | \$4.1B | \$2.1B |
| QUARTERLY FV GAIN/ (LOSS) ² | \$0.8B | \$0.1B | \$0.1B | \$0.1B | \$0.1B | \$- | \$- | (\$0.2B) | (\$0.8B) |

Footnotes:

1. Fair Value by Sector is the per sector Total Investment Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of June 30, 2023. Excludes realized investments and investments not categorized by sector.

2. Quarterly Gain/Loss is the change in the Total Private Investment Fair Value between April 1, 2023, and June 30, 2023.

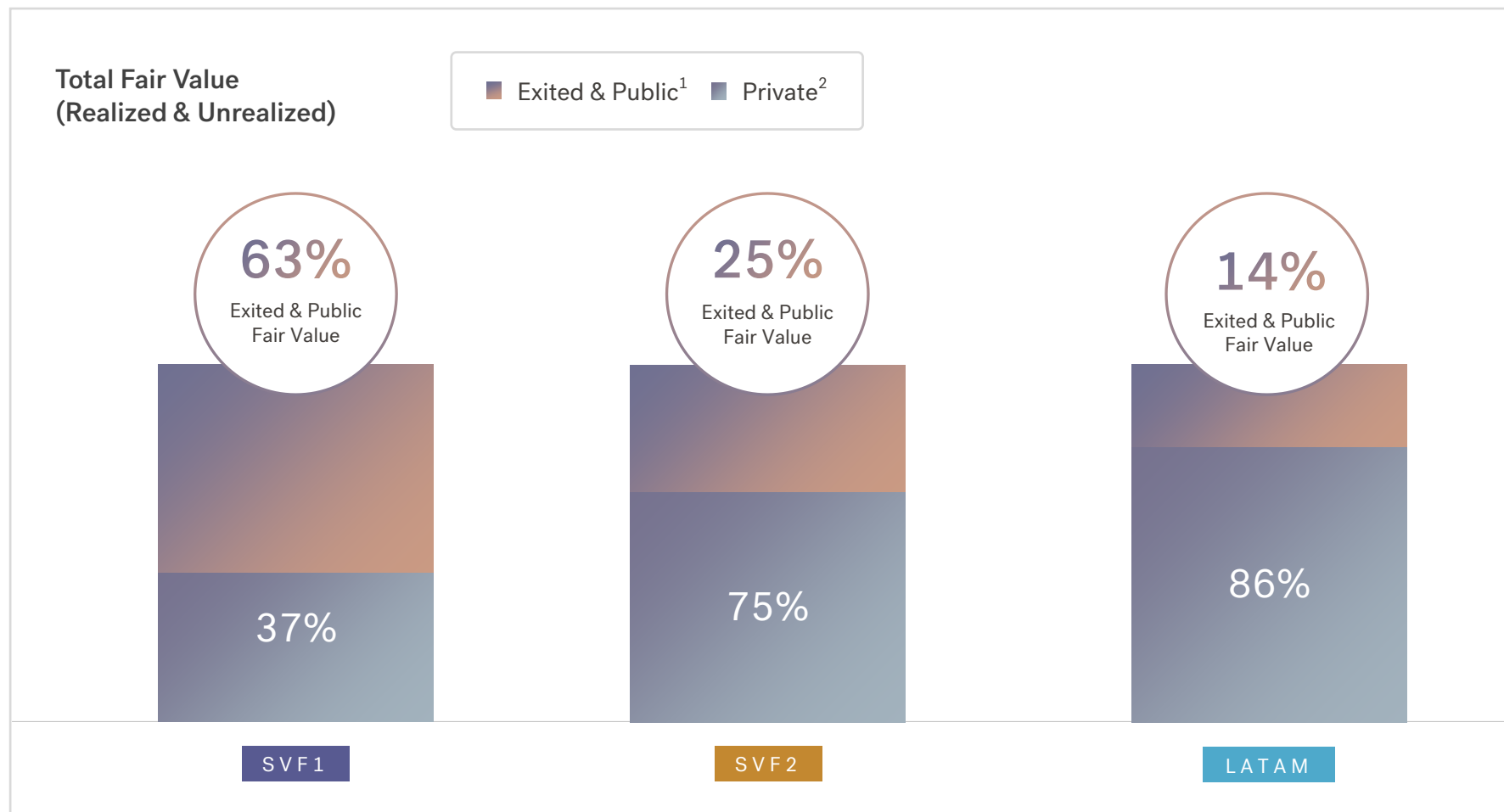
These highlights are provided solely for illustrative purposes. Past performance is not necessarily indicative of future results. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. The actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein.

SVF1 SVF2 LATAM

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Portfolio Evolution

As of June 30, 2023



Footnotes:

1. Exited & Public Fair Value represents the Gross Realized Proceeds and Dividend Income from exited Investments plus the fair value of Unrealized Investments that were publicly listed as of June 30, 2023.

2. Private Fair Value represents the fair value of Unrealized Investments that were not publicly listed as of June 30, 2023.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof, is preliminary and is based on a variety of assumptions and estimates that are subject to various risks. Certain information presented herein is preliminary in nature, may be incomplete and inaccurate, and subject to change. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Past performance is not necessarily indicative of future results. Valuations reflect Realized amounts and Unrealized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds investors. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are partially Realized or Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Portfolio Companies Continue to Be Well-Capitalized

As of June 30, 2023

PORTFOLIO COMPANIES WITH 12+ MONTHS CASH RUNWAY

97%

SVF1

By Fair Value¹

90%

SVF2

88%

LATAM

Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis. Based on the fair value of private portfolio companies with 12+ months runway compared to total unrealized fair value of private investments. Excludes portfolio companies where cash runway data is unavailable and investments in Funds.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Certain information was derived from data provided by a third party and SBIA makes no representation regarding the accuracy of the information. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable. Cash runways of 12+ months do not guarantee future high performance of the portfolio company.

LatAm Funds Update

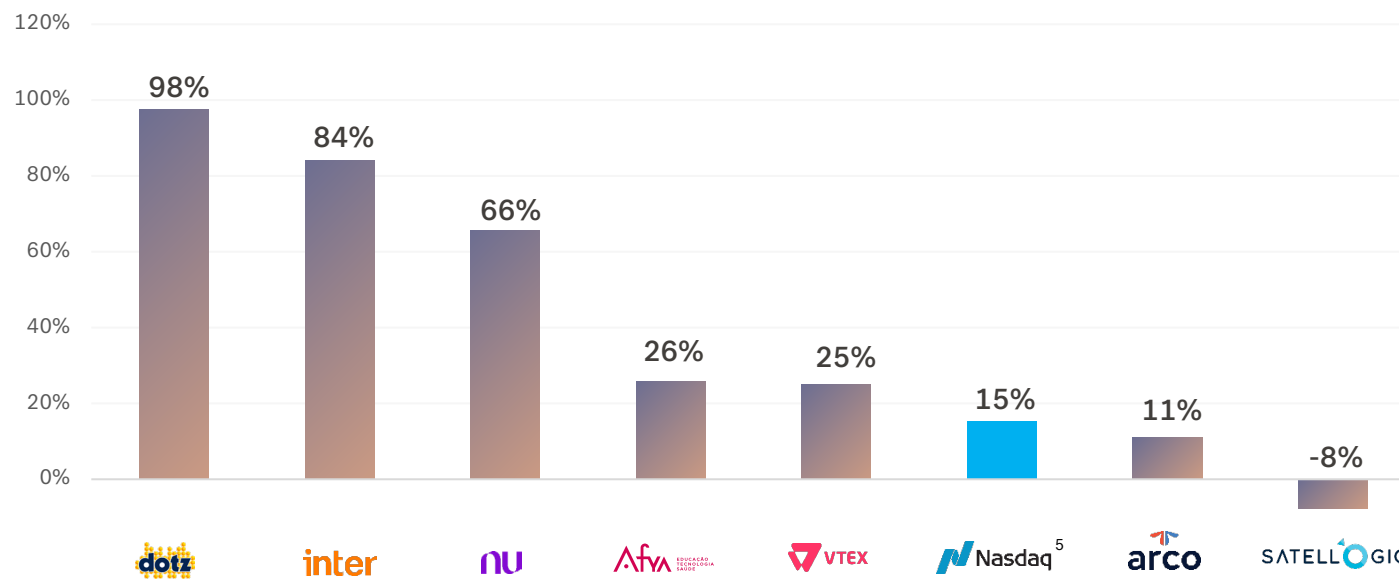
As of June 30, 2023

Total Fair Value¹
\$6.0B

Total # of Investments²
105

PUBLIC INVESTMENTS PERFORMANCE DURING THE JUNE QUARTER³

Share Performance – April 1 to June 30, 2023



SIGNIFICANT M&A EXIT⁴



Acquired by **VISA**

Gross IRR 54%

Gross MOIC 2.4x

Gross Proceeds \$67mm

Footnotes:

1. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of June 30, 2023. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.
2. Total Investments includes Investments in portfolio companies made by SoftBank LatAm Funds and joint-ventures with existing portfolio companies from SoftBank LatAm Funds Inception to June 30, 2023. It does not include hedges related to the Investments. Total Investments includes both current and fully exited investments.
3. Public Investments defined as publicly listed portfolio companies that SoftBank LatAm Funds has not fully exited as of June 30, 2023, excluding SPAC investments. The performance of the LatAm Funds investments in the companies listed herein is different than the share performance percentage shown above due to fees and monetization events during the quarter.
4. Transaction signed and announced as of June 30, 2023. Closing pending.
5. Source: Capital IQ. NASDAQ-100 Technology Sector Index between April 1, 2023, and June 30, 2023.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund 1's investments. Net performance for individual investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Past performance is not indicative of future results.

SoftBank - Gateway to the Japan Market

Leveraging our differentiated local ecosystem to drive portfolio company expansion into Japan.

OUR CORE CAPABILITIES



Strategic Introductions



Growth & Customer Acquisition



Legal & Regulatory Advisory



Human Capital Support



Local Operations Support



JAPAN
Key Economic Metrics

2nd

GDP Growth Among
G7 Countries¹

3rd

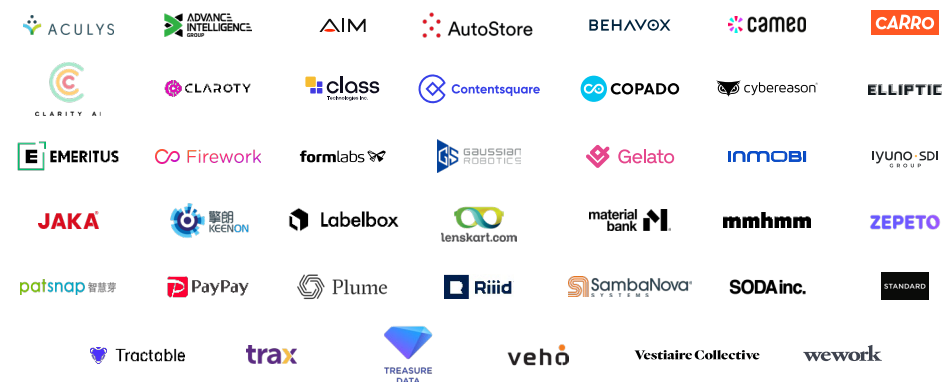
Global
GDP Ranking²

50+ portfolio companies operating in Japan

SVF1



SVF2



Footnotes:

1. Source: OECD - G20 GDP Growth - First quarter of 2023, OECD. Based on GDP Growth for first quarter of 2023.
2. Source: World Bank. As of June 30, 2023.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Certain information was derived from data provided by a third party and SBIA makes no representation regarding the accuracy of the information. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of Vision Fund 1 or Vision Fund 2 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund 1 and Vision Fund 2 investments.

Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)

SVF 1

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests^{1,3}

Amounts in USD Billions

SVF1 Inception to

2023
Jun 30

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| Fund Net Profit ² | \$3.0 |
| Less: Change in 3 rd Party Interests in Fund | (1.7) |
| SBG LP Income: Share of Fund Net Profit | 1.3 |
| SBG GP Income: Management & Performance Fees ³ | 1.1 |
| Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹ | \$2.4 |

Footnotes:

- Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement. Contributions to SBG and Fund Net Profit include the impact of SBG's interests in the Fund through the Employee Incentive Scheme.
- Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from Inception of the Fund through June 30, 2023.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SVF 1

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of June 30, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$27.7B

SBG Total Value²

\$29.0B

Net Asset Value³

\$19.3B

Distributions⁴

\$9.7B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Rec callable unutilized Contributions.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund together with SBG's interest in the Fund through the Employee Incentive Scheme and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financing and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partner from Fund Inception to June 30, 2023. It includes the Return of Rec callable Utilized Contributions and the Return of Non-Rec callable Utilized Contributions but does not include the Return of Rec callable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SVF 2

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of June 30, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$51.1B

SBG Total Value²

\$32.5B

Net Asset Value³

\$23.6B

Distributions⁴

\$8.9B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Rec callable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank Vision Fund 2.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to June 30, 2023. It includes the Return of Rec callable Utilized Contributions and the Return of Non-Rec callable Utilized Contributions but does not include the Return of Rec callable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 2. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

LATAM

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of June 30, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$6.9B

SBG Total Value²

\$5.7B

Net Asset Value³

\$5.6B

Distributions⁴

\$0.1B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Rec callable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank LatAm Funds.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to June 30, 2023. It includes the Return of Rec callable Utilized Contributions and the Return of Non-Rec callable Utilized Contributions but does not include the Return of Rec callable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank LatAm Funds. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

In Focus: Innovation in the AI Era

Marking Six Years of Investing & Advancing SoftBank’s AI Strategy

ARTIFICIAL INTELLIGENCE IS TRANSFORMING EVERY INDUSTRY

SIGNIFICANT ADVANCEMENTS IN AI SINCE THE LAUNCH OF VISION FUND 1

| | 2017 | Today | |
|-------------------------------------------------------------------|--------|--------------|-------|
| AI Tech Patents Issued ¹ | 3,200 | 18,700+ | +470% |
| Number of ChatGPT Users ² | 0 | 100,000,000+ | |
| AI Enterprise Adoption Rate ³ | 20% | 50% | 2.5x |
| Arm-Based Chips Shipped (Cumulative) ⁴ | 120B | 258B | |
| Aggregate Market Cap of Mega-Cap AI & Tech Companies ⁵ | \$3.0T | \$11.1T | +270% |

Footnotes:

1. Source: Bloomberg Law Global Patent Database. 3,267 patents issued in 2017 versus 18,753 in 2021.
2. Reuters. ChatGPT sets record for fastest-growing user base - analyst note. February 2023.
3. The State of AI 2022. Mckinsey, December 2022.
4. Source: 2017 figures based on Arm Limited Q4 2017 Roadshow presentation. "Today" figures per SBG 43rd Annual General Meeting of Shareholders presentation.
5. Source: CapIQ. Based on aggregate market cap of Amazon, Apple, Google, Meta, Microsoft, Nvidia, Tesla as of June 30, 2017, and June 30, 2023.

The information is provided for illustrative purposes only. Certain information provided herein is provided by a third-party and SBIA makes no representation regarding its accuracy. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I, Vision Fund II, or the LatAm Funds.

The Age of AI

THE AGE OF COMPUTING

THE AGE OF ARTIFICIAL INTELLIGENCE

● Calculate ● Memorize ● Search



Infer



Create

THEN

NOW

\$21.4T
Total AI
Economic Potential¹

+28%
Economic Impact of New
Generative AI Use Cases¹

2.1x
Revenue Growth CAGR
of AI Leaders vs. Others²

Footnotes:

1. McKinsey. The economic potential of generative AI: The next productivity frontier. June 2023. "Economic Impact of New Generative AI Use Cases" is the average of the AI impact range.

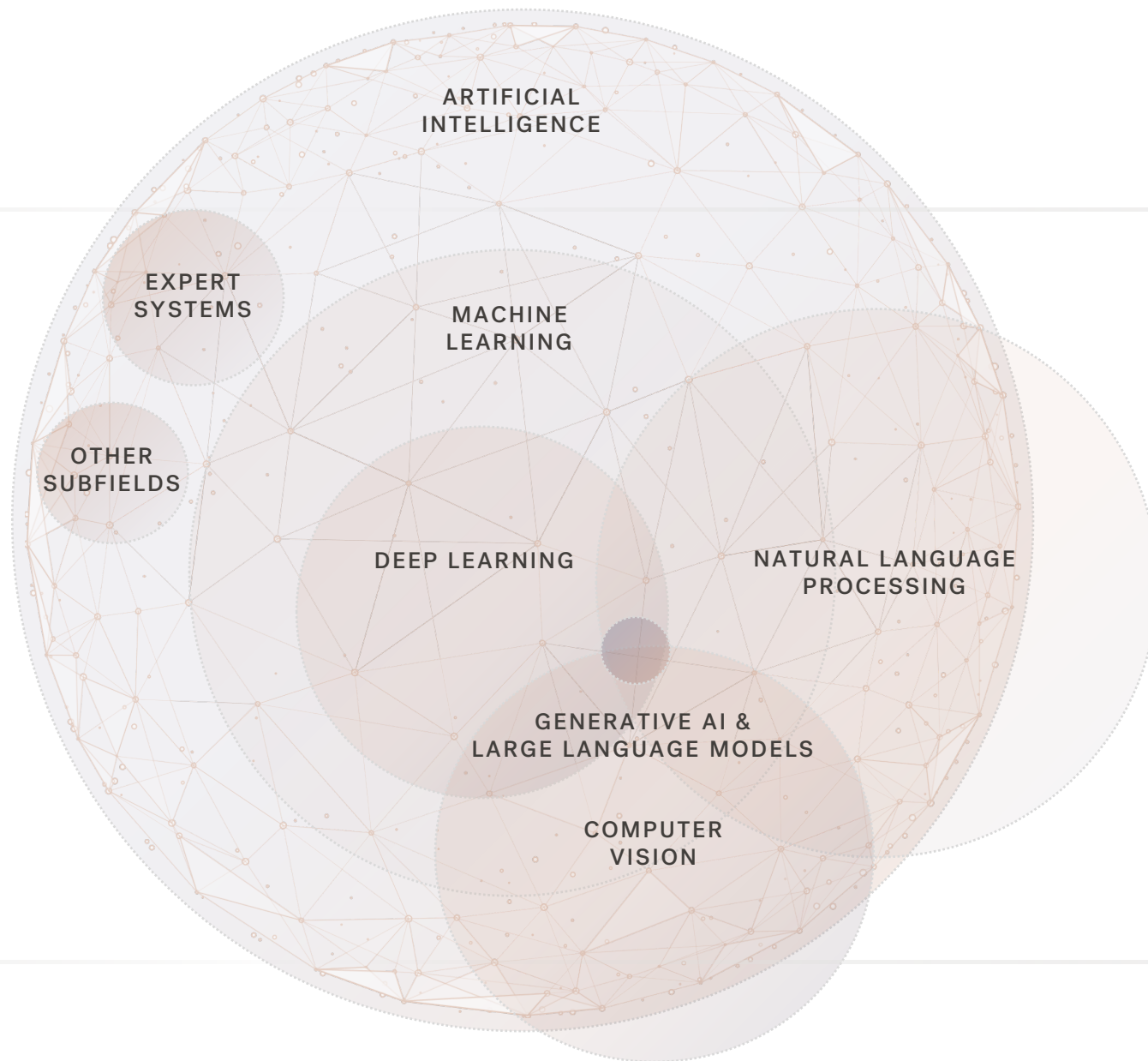
2. McKinsey. Technology Trends Outlook 2022 - Applied AI. August 2022.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Certain information was derived from data provided by a third party and SBIA makes no representation regarding the accuracy of the information. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SVF 1, SVF 2, or the LatAm Funds.

INNOVATION IN THE AI ERA

Generative AI is One Component of AI

Sources: IDC & Others¹



Footnotes:

1. The illustrative diagram on the slide is a simplified representation of AI and its various subfields. AI is a rapidly evolving field, and many other subfields exist, intersect, and may emerge in the future. Sources: IDC – Generative AI Explainer; UCI Department of Statistics - The Role of Statistics in Modern Data Analysis; Bulletin of the American Meteorological Society; SBIA Analysis.

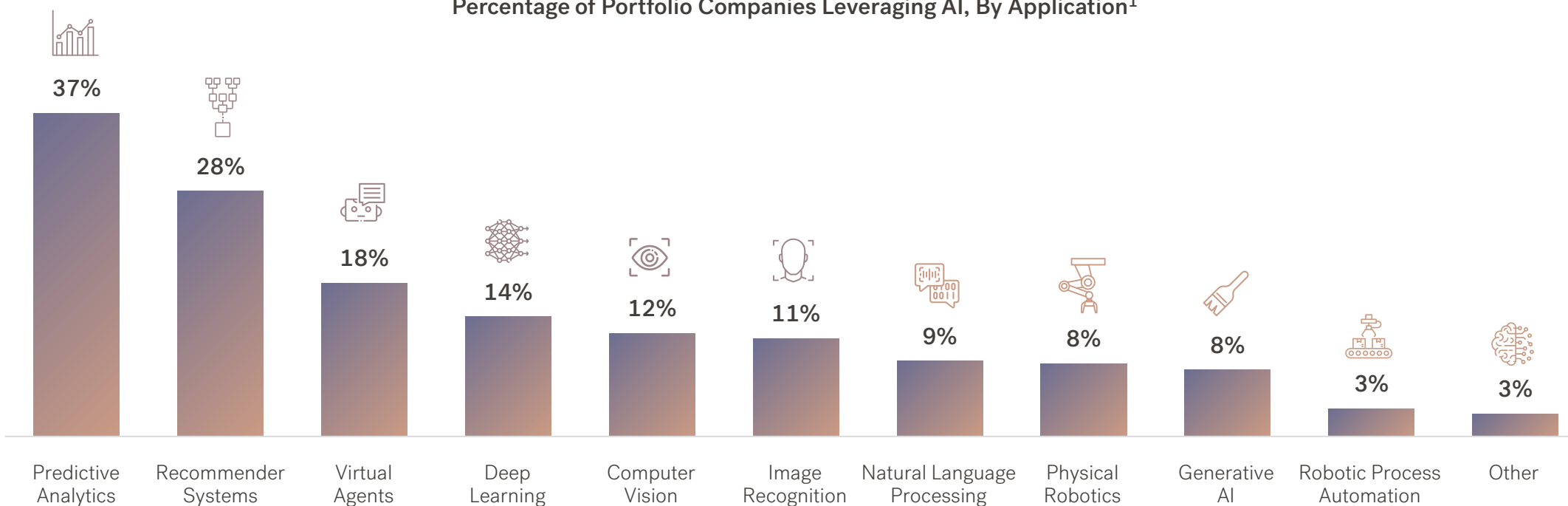
The information is provided for illustrative purposes only and reflects the beliefs of SBIA as of the date of this presentation.

AI Covers a Spectrum of Applications Within Our Portfolio

As of June 30, 2023

AI SPANS DISPARATE SECTORS, GEOGRAPHIES, & BUSINESS STAGES

Percentage of Portfolio Companies Leveraging AI, By Application¹












Footnotes:

1. Based on SBIA analysis. As of June 30, 2023.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature.

The Expansion of AI

Use Cases by Sector

|  Frontier Tech |  Enterprise |  Consumer |  Health Tech |  Logistics |  PropTech |  FinTech |  Transportation |  EdTech |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Processor IP Cybersecurity 3D Printing | Code Writing Software Testing Requirements Documentation | Customer Service Management Product Recommendations Price Optimization | Drug Discovery Personalized Treatment Plans Medical Imaging Insights | Automated Warehouses Supply & Demand Forecasting Route Optimization | Building Operations Real Estate Marketing Property Value Assessments | Credit Scoring & Loan Origination Personalized Financial Planning Fraud Detection | Self-Driving Vehicles Vehicle Repair Assessments Predictive Fleet Management | Dynamic Educational Assessments Real-time Feedback Personalized Tutoring Plans |

Examples of Diverse AI Use Cases by Sector (1/3)



Frontier Tech




Computer Vision

Develops AI-based algorithms to drive the efficient provisioning of solar panels, enabling faster and lower cost installations

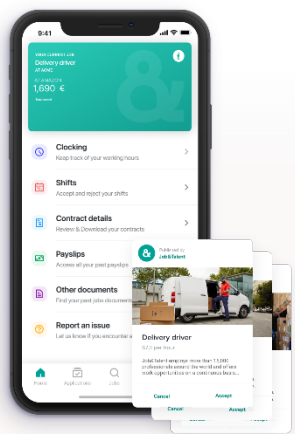




Enterprise




**Recommender Systems
Virtual Agents**

Personalizes job recommendations, predicts job satisfaction, improves customer service, and streamlines internal processes using AI solutions

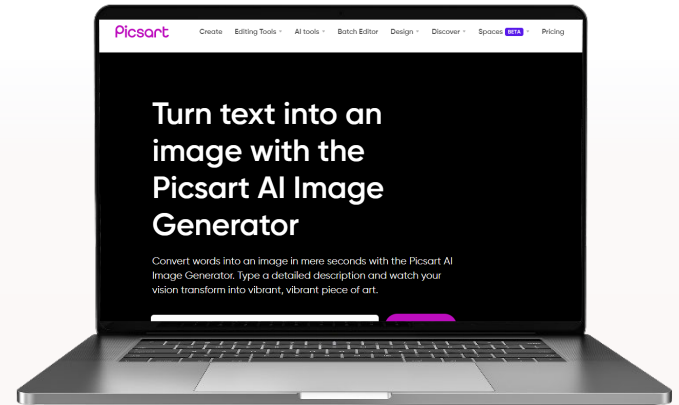



Consumer



**Generative AI
Deep Learning**

Offers text to image, copywriting, art generation & more AI-powered tools, enabling the creation of marketing materials




Examples of Diverse AI Use Cases by Sector (2/3)

Health Tech

Biofourmis

Deep Learning

Develops remote patient monitoring systems that utilize advanced pattern recognition to visualize and improve patient outcomes

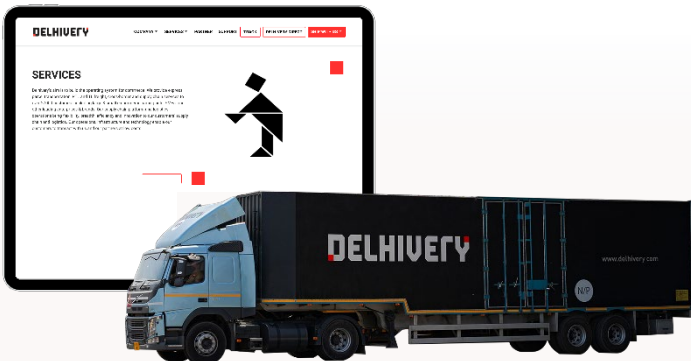


Logistics

DELHIVERY

Predictive Analytics
Virtual Agents

Optimizes demand forecasting, warehouse management, and shipment routes with machine learning algorithms




Prop Tech

贝壳
BEIKE

Predictive Analytics
Recommender Systems

Analyze transactional and behavioral data to recommend quality listings that are more likely to be successfully sold¹



Footnotes:

1. Source: Beike IPO Filing

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Funds investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund 1, Vision Fund 2, and LatAm Funds investments.

Examples of Diverse AI Use Cases by Sector (3/3)

FinTech

Image Recognition **Predictive Analytics**
Virtual Agents

Detects fraud, onboards new users & merchants, analyzes user activity trends, and communicates with customers using AI-powered tools

Transportation

Predictive Analytics
Recommender Systems

Optimizes car pricing, analyzes customer credit history, and facilitates transparent & secure transactions with AI¹

EdTech

Virtual Agents

Curates and personalizes online learning materials

Footnotes:

1. Source: Forbes. How This Mexico-Based Used-Car Seller Became The Most Valuable Startup In Latin America; CB Insights - Mexican Used-Car Marketplace Valued At \$8.7B After Raising \$700M In Series E Funding.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Funds investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund 1, Vision Fund 2, and LatAm Funds investments.

SoftBank Leading the AI Era

1980s
RISE OF PC

1990s
RISE OF INTERNET

2000s
RISE OF MOBILE

2010s & Beyond
Rise of AI

arm

Vision Fund 1
Established in 2017

Vision Fund 2 & LatAm Fund
Established in 2019

\$147B

Total Capital
Invested¹

\$42B+

Late-Stage
Portfolio²

\$19B+

Total Dry Powder to Invest
in AI Leaders³

\$55B+

Cumulative Distributions
since Inception⁴

Footnotes:

1. Total Capital Invested is cumulative from Fund Inception to June 30, 2023.
2. "Late-stage portfolio" represents the fair value of Series E or later investments as of June 30, 2023, and pro-forma valuations related to prospective transactions.
3. Dry powder represents the undrawn commitment of SVF 1, SVF 2 and LatAm funds as of June 30, 2023.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to June 30, 2023. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

The information is provided for illustrative purposes only. There can be no assurances that SBIA's investment strategy or objectives will be realized or prove successful. Certain statements reflect SBIA's beliefs as of the date hereof based on prior experience and certain assumptions that SBIA believes are reasonable but may prove incorrect.

“

AI will go beyond the realm of knowledge into the world of creative intelligence, helping us build a richer, happier, and brighter future.

- MASAYOSHI SON -

”

Thank You
